

高知県立大学 健康栄養学部

学 部 報

第 11 号

令和 2 (2020) 年度

「学部報」第11号発刊にあたって

健康栄養学部長 村上 尚

国内で初めて新型コロナウイルスの感染が確認されてから1年以上になりますが、いまだ感染収束の兆しが見えない状況です。授業を一部遠隔で行うだけでなく、臨地実習についても、受け入れ先の関係で学内で行うことになったものもあり、学生の経験する場が失われることになり、とても残念に思っています。この1年、精神的な要因で授業に参加することが負担となっている学生が何人かおり、「リモート授業」も関係しているのではないかと思います。学生の学外活動もほとんどできていません。医療関係者、高齢者、そして若者へとワクチン接種が進んでいるので、早く感染が落ち着いて欲しいです。

さて、健康栄養学部「学部報」は、毎年、健康栄養学部の取り組みを広く知っていただくための刊行物として発行してきました。健康栄養学部には、地域の生活と密着に関わった課題に取り組んでいる教員が多く存在します。本学部報でこれらの一端をご覧いただければと考えております。

健康栄養学部の教育理念・目的

(理念)

第1条 高知県立大学健康栄養学部は、高知県立大学学則第1条に定める目的を達成するため、以下の理念のもとに設置する。

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探求し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

(目的)

第2条 高知県立大学健康栄養学部は、第1条の理念のもと、以下の各号の目的を達成するために、教育研究を行う。

1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成

ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。

2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成

健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。

3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成

変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。

4. 豊かな人間性を培う

自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。

5. 地域に貢献できる能力の養成

地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。

目次

「学部報」第11号発刊にあたって	…… i
健康栄養学部の教育理念・目的	…… ii

I. 学部の記録

1. 2020年度学生数一覧	…… 3
2. 長期在学・休学・退学の状況	…… 3
3. 健康栄養学部教員一覧	…… 3
4. 授業科目と教員配置	…… 4
5. 外部資金の導入	…… 5
6. 研究成果の公表の状況	…… 5
7. 国内外学会等への参加	…… 8
8. 講習会・公開講座	…… 9
9. 地域・学外の活動	…… 10
10. 国際交流活動	…… 13
11. 国家試験対策委員会	…… 14
12. 学部就職支援	…… 18
13. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動	…… 20
14. 高知医療センター・高知県立大学包 括的連携協議会 健康栄養連携部会 事業	…… 21
15. 高知医療センター・高知県立大学 合同災害訓練	…… 22
16. 委員会一覧	…… 24
17. 入学試験状況の概要 (2021年度) ……	…… 25
18. 進学説明会・本学訪問・365日オー プンキャンパス・出前授業状況 ……	…… 25

II. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数	…… 29
2. 教育における学外施設の利用状況 ……	…… 30
3. 資格所得状況の概要	…… 30
4. 国家試験の合格者状況 (新卒者) ……	…… 31
5. 就職状況の概要	…… 31
6. インターンシップの実施状況	…… 31
7. 学生の海外研修等	…… 31
8. 卒業研究題目一覧	…… 32
9. 学生の受賞	…… 33
10. 学生の課外活動・イベントで特徴的 な事項の一覧	…… 33

III. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚	…… 37
2. 稲井 玲子	…… 39
3. 小林 淳	…… 40
4. 渡邊 浩幸	…… 42
5. 荒牧 礼子	…… 44
6. 鈴木 麻希子	…… 46
7. 西岡 道子	…… 47
8. 島田 郁子	…… 48
9. 竹井 悠一郎	…… 50
10. 廣内 智子	…… 52
11. 隅田 有公子	…… 54
12. 竹本 和仁	…… 55
13. 生川 卓弘	…… 56
14. 沼田 聡	…… 57
15. 彼末 富貴	…… 58

I. 学部の記録

1. 2020 年度学生数一覧
2. 長期在学・休学・退学の状況
3. 健康栄養学部教員一覧
4. 授業科目と教員配置
5. 外部資金の導入
6. 研究成果の公表の状況
7. 国内外学会等への参加
8. 講習会・公開講座
9. 地域・学外の活動
10. 国際交流活動
11. 国家試験対策委員会
12. 学部就職支援
13. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動
14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業
15. 高知医療センター・高知県立大学合同災害訓練
16. 委員会一覧
17. 入学試験状況の概要 (2021 年度)
18. 進学説明会・本学訪問・365 日オープンキャンパス・出前授業状況

1. 2020年度学生数一覧

() 内：男子

在学生数						科目等履修生
1回生	2回生	3回生	4回生	5回生～	合計	
40 (5)	43 (5)	43 (1)	40 (5)	0	164 (15)	0

2. 長期在学・休学・退学等の状況 (2020年度)

年次別休学者数	年次別退学者数	長期履修者数 (5～7年)	転学部
3回生 2名	3回生 1名	0	3回生 1名

3. 健康栄養学部教員一覧

職名	氏名	専門分野 (担当科目)
教授 (学部長)	村上 尚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	稲井 玲子	栄養教育論
教授	小林 淳	社会・環境と健康
教授	渡邊 浩幸	食品学
准教授	荒牧 礼子	公衆栄養学
准教授	鈴木 麻希子	栄養学
准教授	西岡 道子	調理学
講師	島田 郁子	給食経営管理
講師	竹井 悠一郎	臨床栄養学
講師	廣内 智子	臨床栄養学実習
助教	隅田 有公子	臨床栄養学実習
助教	竹本 和仁	生化学・栄養学実験
助教	生川 卓弘	地域公衆栄養学実習
助教	沼田 聡	給食経営管理実習
助手	彼末 富貴	調理学実習

4. 授業科目と教員配置

科目名	担当者
基礎科目	
健康栄養学基礎	渡邊浩幸, 沼田聡
健康栄養学応用	一色健司
社会・環境と健康	
地域健康論	小林淳
介護論	荒牧礼子, 三好弥生, 竹井悠一郎
食と介護	竹井悠一郎, 荒牧礼子
保健医療福祉論	田中きよむ
地域医療論	小林淳
公衆衛生学	小林淳
環境衛生学実習	小林淳
健康情報論実習	荒牧礼子
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	
生化学Ⅰ	小林淳
生化学Ⅱ	小林淳
生化学実験	小林淳
人体の構造と機能Ⅰ	(非)高野康夫
人体の構造と機能Ⅱ	村上尚
臨床医科学	村上尚
疾病論Ⅰ	村上尚
疾病論Ⅱ	村上尚
運動生理学	(非)片山訓博
生体科学実験・実習	村上尚
食べ物と健康	
食品学	渡邊浩幸
食品学実験Ⅰ	渡邊浩幸
食品学実験Ⅱ	渡邊浩幸
食材学	渡邊浩幸
食品の栄養素と機能	渡邊浩幸
食品衛生学	渡邊浩幸
食品衛生学実験	渡邊浩幸
フードシステム学	(非)河野俊夫
調理学	西岡道子
調理学実習Ⅰ	西岡道子
調理学実習Ⅱ	西岡道子
調理学実習Ⅲ	西岡道子
調理科学実験	西岡道子
基礎栄養学	
基礎栄養学	鈴木麻希子
基礎栄養学実験	鈴木麻希子
応用栄養学	
応用栄養学Ⅰ	鈴木麻希子
応用栄養学Ⅱ	鈴木麻希子
応用栄養学実習	鈴木麻希子
ライフステージ栄養学	鈴木麻希子

他学部教員・下線 非常勤・(非)

科目名	担当者
栄養教育論	
栄養教育論Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論Ⅱ	稲井玲子
栄養教育論Ⅲ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅱ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅰ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅱ	稲井玲子
臨床栄養学	
臨床栄養学Ⅰ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅱ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅲ	竹井悠一郎
臨床実践栄養学	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学実習Ⅰ	廣内智子
臨床栄養学実習Ⅱ	廣内智子
公衆栄養学	
公衆栄養学Ⅰ	荒牧礼子
公衆栄養学Ⅱ	荒牧礼子
地域公衆栄養学実習	荒牧礼子
給食経営管理論	
給食経営管理論	島田郁子
給食計画論	島田郁子
給食経営管理実習Ⅰ	島田郁子
給食経営管理実習Ⅱ	島田郁子
総合演習	
管理栄養士総合演習Ⅰ	島田郁子, 荒牧礼子, 廣内智子, 竹井悠一郎
管理栄養士総合演習Ⅱ	村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡邊浩幸, 荒牧礼子, 鈴木麻希子, 西岡道子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 廣内智子
臨地実習	
給食経営管理臨地実習	島田郁子
臨床栄養学臨地実習Ⅰ	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学臨地実習Ⅱ	竹井悠一郎, 廣内智子
地域公衆栄養学臨地実習	荒牧礼子
地域実践栄養学臨地実習	竹井悠一郎, 荒牧礼子, 島田郁子, 廣内智子
その他	
企業実習	学年担当教員
課題研究	
卒業研究	各専任教員

5. 外部資金の導入

助成機関名	研究課題名	研究代表者	共同研究者	年度	助成額
2019 年度学術研究助成基金助成金 (若手研究(B)) 課題番号: 19K14034	ハラル制度対応に向けた豚由来タンパク質に対する超高感度同時酵素免疫測定法の開発	沼田聡		2019 ~ 2020	総額 4,160 千円
科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 平成31年度	食用カンナデンブンの食物アレルギー予防効果と免疫機能への影響	田中守	竹井悠一郎		研究分担者 50 万円
地方大学・地域産業創生交付金 (内閣府)	“ I o P (Internet of Plants)” が導く「Next 次世代型施設園芸農業」への進化	受田浩之	受田浩之他	2020	地方大学・ 地域産業創 生交付金
令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	大規模災害時における避難所等での適切な食事の提供に関する研究分担研究者	須藤紀子	笠岡 (坪山) 宜代 佐藤慶一 島田郁子	2020 ~ 2022	総額 7,000 千円
JICA 草の根プロジェクト	ラオスにおける顧みられない熱帯病 (NTDs) の1つ、寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援	吾妻健	笠岡晴香 島田郁子 (コロナ禍により延長中)	2019 ~ 2021	総額 9,900 千円
香南市地産地商協議会	ニラの PR 活動 レシピ作成と店舗での広報活動	島田郁子	沼田聡	2020	200 千円
四万十町農林水産課	餃子レシピの開発	島田郁子	沼田聡	2020	20 千円
令和 2 年度高知県立大学戦略的研究推進プロジェクト (テーマ4)	炎症性腸疾患の新規治療法確立を目指した基礎的研究	竹井悠一郎			464 千円

6. 研究成果の公表の状況

(1) 学術論文

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Comparing the effects of mobile games using location-based information on promoting walking	Int J Pharmacy Pharm Res	18, 248-258	2020
Jun Kobayashi, Mayuko Takarabe, Keiichi Ikeda	Survey of microbial contamination on the floor of university building	Int J Pharmacy Pharm Res	18, 295-309	2020
Jun Kobayashi, Mamoru Tanaka, Keiichi Ikeda	Reasons for needing to consume 350 g of vegetables a day	Int J Pharmacy Pharm Res	19, 199-206	2020
Jun Kobayashi, Kanako Kuroishi, Keiichi Ikeda	Changes in environmental radiation dose on the university	Int J Pharmacy Pharm Res	19, 284-294	2020
Jun Kobayashi, Maya Hatakenaka, Hideo Sugiyama	Study on variation of environmental radiation dose in tunnels	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 190-199	2020
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Can non-alcoholic beer get you drunk?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 400-410	2020

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda, Yutaka Momota	How pet dogs and cats are acquired in Japan and the problems associated with keeping them as pets	Int J Sci Res Methodol	15, 148-158	2020
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Health risks associated with the use of smartphones	Int J Sci Res Methodol	15, 63-71	2020
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Equal treatment in Japan: Is it appropriate?	Int J Sci Res Methodol	15, 92-101	2020
C. Tokuhiko, I. Shimada, S. Numata, K. Kitamura.	Case Study on Attitude and Behavior of School Lunch Officials Regarding Utilization of Local Produce -Focusing on the Difference of Occupation.	<i>International Journal of Social Sciences</i>	<i>Vol16 No2, 111-20.</i>	2020
Yuki Aikawa, Yusuke Wakasugi, Misao Yoneda, Takahiro Narukawa, Kae Sugino, Takenori Yamashita, Norihiro Yamada, Makoto Ohtsuki	Effect of Corchorus olitorius on glucose metabolism, lipid metabolism, and bone strength in a rat model of obesity with hyperphagia.	International Journal of Analytical Bio-Science	8(4):1-9	2020
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Effects and issues of discontinuing free distribution of plastic shopping bags in Japan	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 296-305	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Contribution of pet bottles to reduce plastic products in Japan	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 487-498	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Are natural products safe?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 83-88	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Can drinks alone supplement nutrition?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 103-115	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Why are some Japanese people not wearing masks during the COVID-19 pandemic?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 183-191	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Unique way to spend the year-end and the new year in Japan	Int J Sci Res Methodol	17, 187-196	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Can statements made by performers in TV commercials be considered stealth marketing?	Int J Sci Res Methodol	17, 32-40	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	What happened to the Japanese greeting?	Int J Sci Res Methodol	18, 41-49	2021
Makoto Ohtsuki, Yusuke Wakasugi, Takahiro Narukawa, Shunsuke Uehara, Takeshi Ohkubo	Are lifestyle factors significantly associated with self-rated health among Japanese female healthcare students?	BMC Public Health	21:505-512	2021
小林 淳, 松岡さやか, 池田啓一	大学調理実習室における大気環境の変動	四国公衛誌	66, 79-86	2020
渡邊浩幸, 田中 守, 沼田 聡, 竹井悠一郎, 横川 剛, 吉本雄大.	生姜加工物摂取による体温上昇とその生理学的効果.	日本未病学会雑誌	26(2), 21-27.	2020
増田真志, 山本浩範, 竹井悠一郎, 中橋乙起, 足立雄一郎, 大西康太, 大南博和, 奥村(山中) 仙示, 阪上浩, 宮崎淳, 武田英二, 竹谷豊	All-trans レチノイン酸は腸管ナトリウム依存性リン酸トランスポーター遺伝子 (Npt2b) の転写を負に制御する	ビタミン	94(11): 545-548	2020

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
十萬敬子, 渡邊浩幸, 鈴木麻希子, 田中きよむ, 小谷小枝, 渡邊慶子, 西岡明人, 福井康雄	抗がん剤治療患者の「がんに伴 う食変化チェックシート」の有 用性の検討	日本病態栄養学会 誌	23(3)23 1-241	2020
隅田有公子, 竹井悠一郎	経腸栄養剤と増粘・ゲル化調整 食品の組み合わせによる半固形 化時のゲル特性比較	日本病態栄養学会 誌	23(4), 293-301	2020
西尾由香, 渡邊浩幸, 宮上 多加子, 村上尚, 松田幸彦	精神科に入院中の高齢者におけ る低体重と相関する要因	日本栄養士会雑誌	63(11), 25-34	2020
廣内智子, 柿本鈴夏, 濱島佑佳, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 吉松香絵, 田部井彩乃, 十萬敬子, 福井康雄	避難所における災害時要配慮者 に対する巡回栄養相談の課題	日本災害食学会誌,	8巻 (1) , p29- 40.	2021

(2) 著書

著者	タイトル	ページ	出版社	発行年
荒牧礼子, 今井絵理編	ステップアップシリーズ 公衆栄養学	15-32 113-121	化学同人	2020
小西洋太郎, 辻英明, 渡邊浩幸, 細谷圭助・編	食べ物と健康, 食品と衛生 食品学各論 第4版(栄養科学シリーズNEXTシリ ーズ)		講談社	2021.03
辻英明, 海老原清, 渡邊浩幸, 竹内弘幸・編	食べ物と健康, 食品と衛生 食品学総論 第4版(栄養科学シリーズNEXTシリ ーズ)		講談社	2021.03

(3) その他、報告書等

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
荒牧礼子	高知県内の医療・健康・福祉専門職者 のスキルアップに資する活動報告	132-133	高知県立大学健康長寿セ ンター	2020
廣内智子	(2020) 慢性腎臓病 (CKD) 患者さ んのための食事療法手引き【改訂 版】の増刷.	119	高知県立大学健康長寿 センター活動報告書	2020
廣内智子	(2020) 糖尿病勉強会 (Web 配信)	120	高知県立大学健康長寿 センター活動報告書	2020
島田郁子	第9回 JDA-DAT リーダー育成・スキル アップ研修 in 高知県.	40号 12-13	はちきん 高知県栄養士 会	2020
小林 淳	身近な寄生虫症は、なぜなくなる か?	36-39	Humanismus	2021

7. 国内外学会等への参加

国内学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
井治賢希, 山田晋行, 竹本和仁, 田中守, 渡邊浩幸	高脂肪食マウスへのアシル化ステ ロール配糖体投与による FGF21 動 態と血中リポタンパク質濃度との 関係	第 74 回日本栄 養・食糧学会 (仙 台：遠隔)	仙台	2020. 5. 15～ 17
山田晋行, 井治賢希, 竹本和仁, 田中守, 渡邊浩幸	マウス肝癌細胞培養時の培地中の アミノ酸添加が、メチル基転移酵 素群の遺伝子発現、及び生成され るホモシステイン量に及ぼす影響	第 74 回日本栄 養・食糧学会 (仙 台：遠隔)	仙台	2020. 5. 15～ 17
竹本和仁, 井治賢希, 川村真美, 吉屋志朗, 大石和成, 田中守, 渡邊浩幸	イタドリ葉部抽出物が食物アレル ギーモデルマウスに与える影響	第 74 回日本栄 養・食糧学会 (仙 台：遠隔)	仙台	2020. 5. 15～ 17
稲井玲子	発酵ハト麦抽出物がラットの成 長、体組成、および血清成分濃度 に及ぼす影響、	第 74 回日本栄 養・食糧学会 (仙 台：遠隔)	仙台	2020. 5. 15～ 17
稲井玲子	発酵ハト麦抽出物がラットの脂質 代謝に及ぼす影響	第 74 回日本栄 養・食糧学会 (仙 台：遠隔)	仙台	2020. 5. 15～ 17
廣内智子, 柿本鈴夏, 濱島佑佳, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 吉 松香絵, 田部井彩乃, 十萬敬子, 福井康雄	薬剤師との連携による巡回栄養相 談の実践訓練.	第 8 回日本災害食 研究発表会	東京 (遠隔)	2020. 8. 29
平石瑞穂, 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宣代, 島田郁子, 佐藤慶一	わが国における災害時の食事計画 ツールのあり方～国連難民高等弁 務官事務所の NutVal を参考に～	第 8 回日本災害食 研究発表会	東京 (遠隔)	2020. 8. 29
高村泉紀, 隅田有公子, 新垣翼, 見津田貴道, 竹井悠一郎	市販の増粘・ゲル化調整食品で調 製した半固形化栄養剤の物性比較	第 67 回日本栄養 改善学会学術総会	誌上開催	2020. 9. 2
隅田有公子, 竹井悠一郎, 檜垣俊介, 生川卓弘, 西岡 道子, 村上尚, 稲井玲子	食習慣・生活習慣および健康診査 結果からの健康長寿村をめざした 栄養サポートのための一考察	第 67 回日本栄養改 善学会学術総会	誌上開催	2020. 9. 2
渡邊千尋, 隅田有公子, 檜垣俊介, 生川卓弘, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子	学生スポーツ選手における栄養摂 取状況と体格について	第 67 回日本栄養改 善学会学術総会	誌上開催	2020. 9. 2
生川卓弘, 若杉悠佑, 大槻誠, 堀田千津子	医療系男子学生のやせ願望と食・ 生活習慣との関係	第 67 回日本栄養 改善学会学術総会	誌上開催	2020. 9
服部映里, 生川卓弘, 杉野香江, 梅原頼子, 堀田千津子	栄養士・管理栄養士養成課程にお ける新入生の調理頻度と調理知 識・調理技術の関係	第 67 回日本栄養 改善学会学術総会	誌上開催	2020. 9
渡邊慶子, 森岡美保, 島田郁子, 利光久美子	管理栄養士・栄養士養成校におけ る学生の献立作成スキルに関する 文献的検討	第 67 回日本栄養改 善学会学術総会	誌上開催	2020. 9. 2～ 9. 4
小林 淳, 畠中麻弥, 田中 守, 池田啓一, 杉山英男	トンネル内環境放射線量の変動に 関する一考察	日本分析化学会第 69 年会	愛知& Web 開催	2020. 9. 16- 18
井治賢希, 山田晋行, 竹本和仁, 渡邊浩幸	ニラに含まれる栄養成分の年間変 動	第 53 回日本栄 養・食糧学会中 国・四国支部大会	山口	2020. 10. 24 ～25

発表者	題目	学会名	場所	開催日
山田晋行, 井治賢希, 鮫島千遥, 竹本和仁, 渡邊浩幸, 彼末 賢	成長に伴うニラ中の各種アミノ酸の変動	第53回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 (山口:遠隔)	山口	2020.10.24 ~25
竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 渡邊浩幸	イタドリ葉部80%エタノール抽出物が消化管免疫系に与える影響	第53回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 (山口:遠隔)	山口	2020.10.24 ~25
荒牧礼子	画像認識機能が付いている栄養計算アプリケーションの正確性についての評価	第27回日本未病学会学術総会	東京 (Web)	2020.10.30 ~11.1
渡邊浩幸, 竹本和仁	測色測定による野菜成分の非破壊迅速定量法	イノベーション・ジャパン2020~ 大学見本市 Online	東京 (Online)	2020.10~11 月
小林 淳	大学調理実習室における大気環境の変動要因	2020年度四国公衆衛生研究発表会	Web開催	2021.2.5- 2.26
佐久間直緒美, 井上文子, 島田郁子	学校における学校給食の残食0%と配膳方法の関連性.	第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会	遠隔	2021.3.13 ~3.21
小林 淳, 畠中麻弥, 池田啓一, 杉山英男	トンネル内環境放射線量の変動要因に関する一考察	日本薬学会第141年会	広島& Web開催	2021.3.26-29

8. 講習会・公開講座

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
高知県行政栄養士新任研修会	荒牧礼子	高知県健康長寿政策部	2020.7.3, 12.4	高知県保健衛生総	新任期, 1~2年目採用行政職(管理栄養士)
土佐FBC人材創出事業(食品機能学)	渡邊浩幸	高知大学	2020.8.4	高知大学FBC(遠隔)	FBC会員
オープンキャンパス学生相談会(遠隔)	島田郁子	高知県立大学	2020.8.5	池キャンパス	高校生
高知県立大学ウェブオープンキャンパス2020 模擬授業 食品学	渡邊浩幸	高知県立大学	2020.8.6~	ウェブ開催	高校生
高知県立大学ウェブオープンキャンパス2020 模擬授業 臨床栄養学	竹井悠一郎	高知県立大学	2020.8.6~	ウェブ開催	高校生
高知県教育職員(栄養教諭)免許状更新講習会	稲井玲子, 鈴木麻希子, 島田郁子, 竹井悠一郎	高知県立大学	2020.8.11	ウェブ開催	栄養教諭
訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の工夫」	廣内智子	高知県立大学健康絵長寿センター	2020.9.3, 12.9	高知県立大学	看護師
本山町・高知県立大学公開講座「夜學2020」	竹井悠一郎	本山町・高知県立大学	2020.9.15	本山町プラチナセンター	受講者
IoP夏の集中講義「野菜に多く含まれる栄養素と野菜を食べる意義」	鈴木麻希子	高知県立大学	2020.9.17	高知県立大学(オンライン)	高知工大, 高知大, 高知県立大の学生

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
高知市民の大学「生活習慣病予防のための健康な食事-情報過多の時代の中で-」	荒牧礼子	高知市民の大学運営委員会、高知市教員委員会	2020.10.13	高知市文化プラザかるぽーと	一般
食の安全に関わる検査	小林 淳	高知市民の大学	2020.10.20	かるぽーと	一般
包括連携・健康栄養学部 FD 研修会「合同災害訓練の振り返り」	廣内智子	健康栄養学部	2020.11.30	高知県立大学	高知県立大学健康栄養学部教員・高知医療センター栄養局スタッフ
RKC ラジオ 笑ジオ「命運がかかる大一番を前に食べる“勝負メシ”は？」	島田郁子	RKC 高知放送	2021.1.13	池キャンパス（電話で出演）	主に高知県民
第2回多職種協働研修「今、どうして多職種協働が必要なのか？」	廣内智子	高知県立大学	2021.1.21	高知県立大学	受講生
県民大学公開講座「豊かな暮らしのために備えておきたい非常食」	廣内智子	高知県立大学地域教育研究センター	2021.2.3	高知県立大学(オンライン)	一般
第5回多職種協働研修（ファシリテータ）	廣内智子	高知県立大学	2021.2.12	高知県立大学	受講生
からふる 「つなぐ、つながる避難所の食を考える」	島田郁子	テレビ高知	2021.3.5, 3.11	池キャンパス	主に高知県民
第3回 県大立志塾「いまできること～災害に備える～」	島田郁子	地域教育研究センター	2021.3.6	池キャンパス	高校生
糖尿病勉強会（包括的連携部会）司会・進行	廣内智子	包括連携健康栄養連携部会	2021.3.16	高知県立大学(オンライン)	一般・学生

9. 地域・学外の活動

(1) 講師活動

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
野菜ソムリエ養成講座	荒牧礼子	日本野菜ソムリエ協会	2020.7.4 他4件	愛知県名古屋市中区	一般市民
令和2年度高知県特別支援学校給食研究協議会 調理職員等研修会 『今だから学ぶ。免疫の基礎。』	竹井悠一郎	高知県特別支援学校給食研究協議会	2020.8.19	高知市立高知特別支援学校	調理師 等
高知家は災害を生き抜くで！～ぼっちり食べ、ぼっちり動く～香南市食生活改善推進協議会研修会	島田郁子	香南市	2020.8.25 8.26	香南市のいちふれあいセンター	食生活改善推進員
保育士キャリアアップ研修	稲井玲子	高知県	2020.8.27	高知市文化プラザ	保育士等
大学で食品学を担当する教員が考える食材のこと、そして危惧すること	渡邊浩幸	IoP 研究推進部会	2020.9.9	IoP サロン：高知大学（遠隔）	IoP 関係者及び高知県立大学、高知工科大学、高知大学学生

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
令和2年度生涯教育研修会「第2回基本研修 根拠に基づいた栄養管理 食事摂取基準」	鈴木麻希子	高知県栄養士会	2020.9.14	総合あんしんセンター	栄養士、管理栄養士
食品の安全確保の必要性と理由	渡邊浩幸	高知市	2020.10.6	高知市文化プラザかるぼーと	高知市市民
高知市民の大学「生活習慣病予防のための健康な食事-情報過多の時代の中で-」	荒牧礼子	高知市民の大学運営委員会、高知市教員委員会	2020.10.13	高知市文化プラザかるぼーと	一般
第88期高知市民の大学「災害時の食の安全」	廣内智子	高知文化振興事業団	2020.10.27	高知市文化プラザかるぼーと	高知市民
高知市民の大学 第88期 総合コース 食の安全性 「食物アレルギーの基礎知識」	鈴木麻希子	高知市民の大学運営委員会、高知市教育委員会	2020.11.20	高知市文化プラザ かるぼーと	高知市民
高知県防災士養成講座	島田郁子	高知県防災対策課	2020.11.23 11.29, 12.6 12.13	四万十市 安芸市 香南市 高知市	地域住民
消費生活講座「食の安全と高知の食」講師	彼末富貴	消費生活センター	2020.12.23	Zoom	一般市民、高知県立大学文化学部学生
産業医学研修会 「時間栄養学から考える食生活」	鈴木麻希子	独立行政法人労働者健康安全機構高知産業保健総合支援センター	2021.3.10	総合あんしんセンター、幡多医師会サテライト会場	産業医
おうちで健康長寿体験型セミナー動画配信「運動の効果をあげる大切な食事」	荒牧礼子	健康長寿センター	-	YouTubeチャンネル 高知県立大学	一般市民

(2) 高大連携・地域との共同事業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
大学紹介	小林淳, 竹本和仁	四万十高校	2020.7.1	四万十高校
本学の学科・入試+模擬面接	小林淳, 竹本和仁	中村高校	2020.7.15	中村高校
大学進学の意味+健康栄養学部の紹介	小林淳, 竹本和仁	室戸高校	2020.7.29	室戸高校
とさっ子健診	荒牧礼子	とさっ子プロジェクト	2020.8.17-18, 12.13-19	土佐市保健センター
出前授業「巨大地震に備え今すべき食糧備蓄」	廣内智子	高知北高校	2020.8.28	高知北高校
餃子レンピの開発【試作と検討会】	島田郁子, 沼田聡, 大西渚, 笠岡智弥子, 遠矢瑞樹, 甲斐千空, 吉原奈穂	四万十町農林水産課	2020.9.11	池キャンパス 四万十町 JA 等

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
出前授業「成長期の栄養とスポーツ栄養」	竹井悠一郎	高知県立土佐山田高校	2020.11.4	高知県立土佐山田高校
出前授業「身体を守る『免疫』と栄養・食生活について。」	竹井悠一郎	土佐女子中学高等学校(高等部)	2020.11.11	土佐女子中学高等学校
ニラのPR活動 レシピ作成と店舗での広報活動 【レシピ配布】	島田郁子, 沼田聡, 大西渚, 笠岡智弥子, 遠 瑞樹, 甲斐千空, 吉原奈穂	香南市地産地消協議会 とさのさと	2020.11.13 ~12.3	とさのさと
出前授業「栄養評価について知ってみよう」	隅田有公子	高知県立高知追手前高等学校	2020.11.14	高知県立高知追手前高等学校
出前授業: スポーツと食事	渡邊浩幸	高知岡豊高校	2020.11.26	岡豊高校
大学紹介	小林淳	清水高校	2021.1.21	清水高校
出前授業「知ってびっくり! 土佐の食材にまつわる話」	廣内智子	南国市立北陵中学校	2021.1.26	南国市立北陵中学校

10. 国際交流活動

竹井悠一郎

国際交流センター員を担当し3年目のこの年は、2019年11月下旬に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより多大なる影響を受け、学内（全学）で予定されていた国際交流事業のほぼすべてを中止もしくは延期とせざるを得ない状況に立たされた年であった。

学部内の国際交流は、国際交流ワーキンググループのメンバー（村上、小林、渡邊、荒牧、島田、竹井、竹本）を中心に運営されたが、上述の通り、学部内の国際交流も全て中止となった。

1. 活動報告

1) 池デイ

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

2) マレーシア国立サバ大学との国際交流

毎年7月のサバ大学留学生の受入および3月の当学部生派遣ともに、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

2. 今後に向けて

今年度は、昨年度末頃につき、新型コロナウイルス感染症の影響を1年間通して受けた。この報告書を作成している時点（2021年5月末）においても、新型コロナウイルス感染症の猛威は、国内外問わず、治まる気配をみせない。しかし、『with コロナ』時代、また『ポスト・コロナ』時代に向け、国際交流の多様性や柔軟性を求められているのも事実である。当学部の国際交流のメインの1つは、マレーシア国立サバ大学との交流事業である。今年度10月から、サバ大学の国際交流の担当教員は、Fan先生からJumardi先生に交代したが、今後はJumardi先生とともに、この状況下でも学生同士が交流できるよう、インターネットを通じた交流などの工夫を検討している。

また、慶南科学技術大（2021年3月に慶尚大と統合し、慶尚大七岩キャンパスに）から、本学への交換留学の希望も徐々に増えてきている。事実、昨年度につき今年度も当学部への長期留学希望者が1名いたが、新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、見送ることとなった。次年度以降、どのようになっていくかは未知数であるが、対応できるように準備していかなければならないと感じている。これらを踏まえ、今後の当学部の国際交流を支えていきたい。

11. 国家試験対策委員会

廣内智子, 竹本和仁

I. 主な活動内容

3回生及び4回生を対象に全国統一模擬試験を本学にて7回実施しました。今年度はコロナ禍での国家試験対策ということもあり、全員自宅受験にて実施した模擬試験も一部ありました。3回生では苦手分野の把握を目的に、4回生では合格点120点以上を目標に実施しました。

模擬試験終了後には、成績が伸び悩む学生を対象に個別面談（オンライン指導を含む）を複数回実施し、今後の勉強方法についてアドバイスをを行いました。

例年、外部講師による国家試験対策講座を年3回（無料1回、有料2回）実施していますが、今年度は、特別講座（無料）及び秋季対策講座の開講が中止となってしまう、さらに、超直前対策講座は対面での講義が難しいことからDVD講座での学習となりました。DVD講座の視聴にも関わらず、受講した学生は積極的に講座に参加し、苦手分野の解き方や勉強方法を身に付け、苦手科目の克服を目指しました。

また、4回生を対象に苦手科目や強化したい科目などのアンケート調査を10月に行い、結果をもとに学部教員による国家試験対策講座を1月に開講しました。各科目担当教員が基礎的内容から国家試験問題の解説まで徹底指導に取り組み、教員9名が延べ22コマ実施しました。

その他、国家試験受験願書記入説明会等を開催し、合格までのサポートを行いました。

II. 国家試験対策（令和2年度 活動内容一覧）

実施日	内容	3回生	4回生	合計
4月25日（土）	全国統一模擬試験 （インターメディカルかんもし Basic I）	0	39	39
7月18日（土）	全国統一模擬試験 （第1回 RDC 管理栄養士センター）	34	40	74
9月12日（土）	全国統一模擬試験 （第1回インターメディカルかんもし）	0	40	40
10月17日（土）	全国統一模擬試験 （第2回 RDC 管理栄養士センター）	41	39	80
11月28日（土）	全国統一模擬試験 （第2回インターメディカルかんもし）	0	39	39
1月9日（土）	全国統一模擬試験 （第3回 RDC 管理栄養士センター）	41	40	81
1月26日（火）	RDC 超直前対策講座（有料） 講義 DVD の視聴	0	5	5
2月6日（土）	全国統一模擬試験 （第3回インターメディカルかんもし）	0	40	40

III. 第35回管理栄養士国家試験の結果及び合格率の推移

実施日：令和3年2月28日（日）

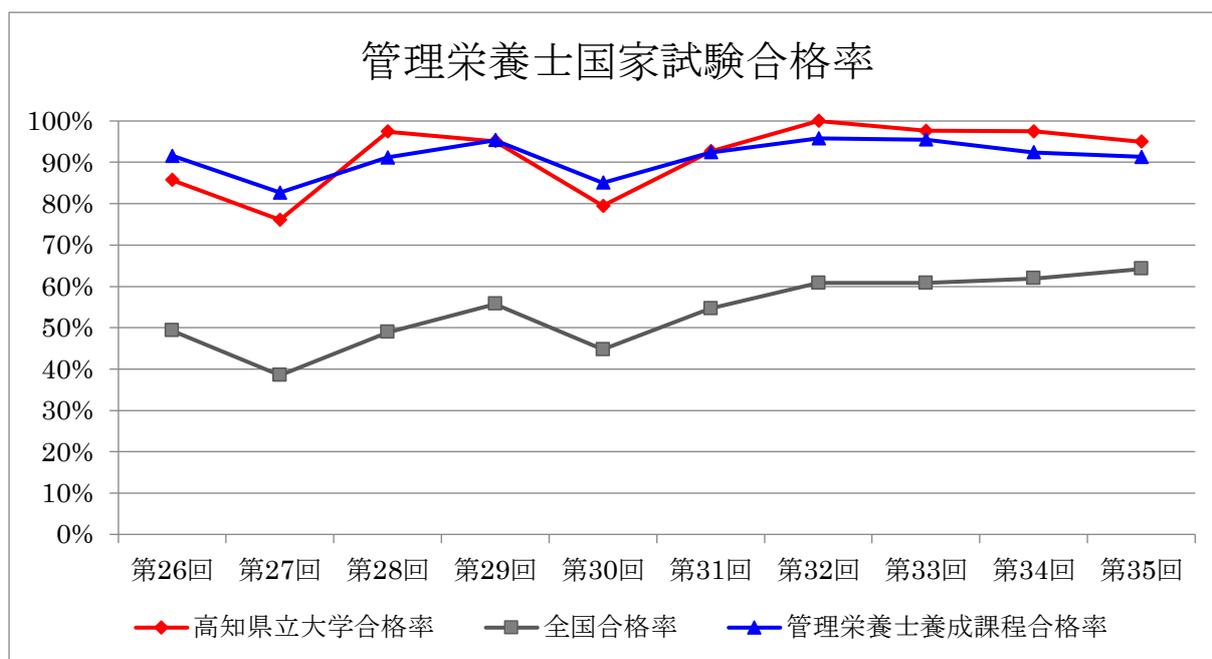
合格発表：令和3年3月26日（金）

受験者数：40名

合格者数：38名 合格率：95.0%

過去10年の合格率

年次	高知県立大学			全国合格率	管理栄養士養成課程 (新卒) 合格率
	受験者数	合格者数	合格率		
平成23年(第26回)	21	18	85.70%	49.3%	91.6%
平成24年(第27回)	21	16	76.10%	38.5%	82.7%
平成25年(第28回)	38	37	97.40%	48.9%	91.2%
平成26年(第29回)	41	39	95.10%	55.7%	95.4%
平成27年(第30回)	39	31	79.49%	44.7%	85.1%
平成28年(第31回)	41	38	92.68%	54.6%	92.4%
平成29年(第32回)	41	41	100.00%	60.8%	95.8%
平成30年(第33回)	42	41	97.6%	60.4%	95.5%
令和1年(第34回)	40	39	97.5%	61.9%	92.4%
令和2年(第35回)	40	38	95.00%	64.2%	91.3%



IV. 国家試験対策に関する図書リスト

(2016年度より毎年キャリア支援予算で購入し、国家試験対策室にて管理)

書名
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2021
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2020
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2019
クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説 2020
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2021年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2021年版 下巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策 完全合格教本 2020年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策 完全合格教本 2020年版 下巻
RDC 管理栄養士国家試験完全攻略 2020年版 29回～33回
SGS 管理栄養士国家試験/過去問題&解説集 2019 (第28回 - 第32回) ☆合格への決定版 ☆解答のコツがひと目でわかる
管理栄養士国家試験対策オリジナル問題集—管理栄養士国試合格のエッセンス<第7巻>
管理栄養士国家試験対策オリジナル問題集—管理栄養士国試合格のエッセンス<第9巻>
管理栄養士国家試験 女子栄養大学オープン模試問題集
2021 管理栄養士国家試験過去問解説集<第30回～第34回>5年分徹底解説
2019 管理栄養士国家試験過去問解説集<第28回～第32回>5年分徹底解説
高血圧治療ガイドライン 2019
糖尿病診療ガイドライン 2019
エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン 2018
慢性肝炎・肝硬変の診療ガイド 2019 (日本肝臓学会)
動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド 2018年版
動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017
肥満症診療ガイドライン 2016
肝硬変診療ガイドライン 2015 改訂第2版
慢性膵炎診療ガイドライン 2015 改訂第2版
静脈経腸栄養ガイドライン 2019 第3版
消化性潰瘍診療ガイドライン 2020 改訂第3版 (日本消化器学会)
機能性消化管疾患診療ガイドライン 2020 改訂第2版 (日本消化器学会)
食生活データ総合統計年報 2017
国民健康・栄養の現状—平成30年厚生労働省国民健康・栄養調査報告より—
日本人の食事摂取基準 (2020年版)
日本人の食事摂取基準 (2020年版) の実践・運用
栄養士・管理栄養士のためのなぜ? どうして? 1 第3版 基礎栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ? どうして? 1 第2版 人体の構造と機能/臨床栄養学①
栄養士・管理栄養士のためのなぜ? どうして? 2 第3版 人体の機能と構造/臨床栄養学①

栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 3	第2版	人体の機能と構造/臨床栄養学②
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 4	第2版	人体の構造と機能/臨床栄養学③
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 5	第1版	公衆栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 5	第2版	応用栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 6	第1版	基礎栄養学/応用栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 6	第2版	給食経営管理論
病気がみえる vol.1	第5版	消化器
病気がみえる vol.1	第6版	消化器
病気がみえる vol.2	第4版	循環器
病気がみえる vol.2	第4版	循環器
病気がみえる vol.3	第4版	糖尿病・代謝・内分泌
病気がみえる vol.3	第5版	糖尿病・代謝・内分泌
病気がみえる vol.4	第2版	呼吸器
病気がみえる vol.4	第3版	呼吸器
病気がみえる vol.5	第1版	血液
病気がみえる vol.5	第2版	血液
病気がみえる vol.6	第1版	免疫・膠原病・感染症
病気がみえる vol.6	第2版	免疫・膠原病・感染症
病気がみえる vol.7	第1版	脳・神経
病気がみえる vol.7	第2版	脳・神経
病気がみえる vol.8	第2版	腎・泌尿器
病気がみえる vol.8	第3版	腎・泌尿器
病気がみえる vol.9	第3版	婦人科・乳腺外科
病気がみえる vol.9	第4版	婦人科・乳腺外科
病気がみえる vol.10	第3版	産科
病気がみえる vol.10	第4版	産科
病気がみえる vol.11	第1版	運動器・整形外科
公衆衛生がみえる	第2版	2016-2017
公衆衛生がみえる	第3版	2018-2019
公衆衛生がみえる		2020-2021
薬がみえる vol.1	第1版	
薬がみえる vol.2	第1版	
薬がみえる vol.3	第1版	
薬がみえる vol.4	第1版	
フィジカルアセスメントが見える		

その他：公務員試験に関する過去問題集及び参考書も購入し、国家試験対策室で管理しています。

12. 学部就職支援

渡邊浩幸, 彼末富貴

1. 活動内容

【学部の取り組み】

平成20(2008)年度より学部独自に2名の就職担当教員を配置し、就職支援に取り組んでいる。1回生の時期から、学生には基礎や専門の授業の重要性と進路との関係を説明したり、3回生には就活の状況を聞き、希望職種を把握し、相談にのり、前向きに進展するように声掛けをした。また学生・就職支援課の就職相談員とも連携をとり、就職に関する指導と支援をしている。学部就職担当教員は、卒業研究指導教員や学年担当教員などと連携して、教員間で連絡を取り、求人情報の提供なども行い、学生の就職活動の活性化を促した。学部就職支援担当教員は、申し出のあった学生の就活提出書類の添削・指導も行っている。また、就職担当教員は、ワクワク Work!!(就職相談コーナーの愛称)主催の就職ガイダンスやセミナーへの積極的な参加を促している。学生の希望する職種に就職した卒業生を紹介し、就職先や受験勉強対策について直接相談する橋渡しの役目も行っている。健康栄養学部学生は、2020年4月から2021年3月までに実施されたワクワク Work!!主催の就職ガイダンス・セミナー・会社説明会などのうち、24講座に延べ197名が参加した。

【学部主催就職セミナー】

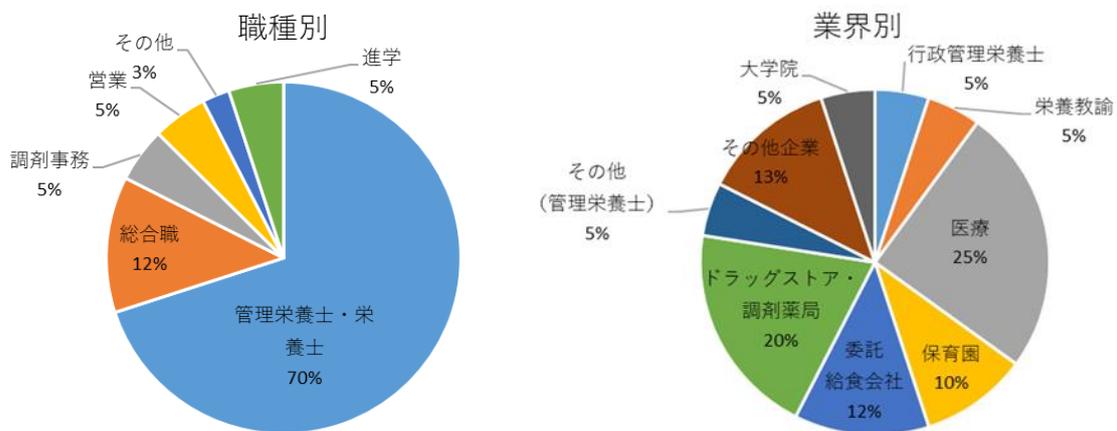
健康栄養学部では、2名の就職担当教員の企画立案により、平成20年度より学部主催の就職セミナーを開催してきた。令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染防止を強化したため、卒業生の来校依頼ができないため、就職セミナーの開催を中止した。

2. 成果

令和2年度の卒業生は40名で、全員が就職希望者であった。また、就職内定率は100%となった。ワクワク Work!!職員・学部就職担当教員・卒業研究担当教員・学年担当教員の連携した支援・個別指導が学生のやる気を引き出し、それらの活動が内定を取ることに繋がったと考えられる。例年、就活時に管理栄養士の資格を活かさない就職先を希望する学生もいるので、そのような学生には、卒業生が一般企業から管理栄養士職に転職する場合がある実情や、将来意識が変わる可能性もあることを話し、国家試験を受けて管理栄養士の資格を取得するように強く勧めた。

4回生から、ワクワク Work!!の就職ガイダンスに積極的に参加したほうがよいと話してくれることが多く、毎年のように3回生は、積極的に就職ガイダンスやセミナーに参加している。これらの先輩の助言もあり、4回生での就活本番に向けての準備がより早く整ってきていると思われた。また、4回生はワクワク Work!!に相談や模擬面接に行く回数も多くなっており、ワクワク Work!!の利用への流れがよりスムーズになってきているのを感じている。なお、下級生の頃から就職に迷いがある学生は、個人的に就職担当教員に相談に来ている。

次に、令和2年度の内定先の業界別および職種別内訳を示す。



令和2年度 内定先の業界別および職種別内訳

3. 令和3年度の課題

卒業後の進路・就職の支援は、学部教員の大きな役割の一つである。健康栄養学部就職支援担当教員は、学生・就職支援課(ワクワク Work!!)と密に連絡を取り合い、情報を共有して、令和2年度卒業生も就職内定率100%を達成した。学生・就職支援課職員は、学生一人ひとりの性格に合ったきめ細かい就職支援をし、模擬面接などを行うなど手厚くサポートしており、就職内定率100%になったのも就職支援課職員のサポートによるところが大きい。学生・就職支援課のもつ役割は大きく、本学部学生も篤い信頼を寄せている。

今後も健康栄養学部就職担当として、学生それぞれの考えや希望を直接個別聞き、学生・就職支援課と連携を図り、学部就職担当教員・卒業研究指導教員・学年担当教員およびキャリア支援委員の協力体制をより充実させ、学生一人ひとりの個性に合った個別指導をしていくことが重要と考える。また、学生に就職に対する動機づけとなり刺激を与えている学部主催の就職セミナーを継続することは意義あることと考えている。

令和2年度の就職活動では、ほとんどの面接がオンラインで、一般常識やSPIについても、ネット受験体制が準備されていた。面接対策は、オンライン対応のノウハウなども収集している。コロナ禍における就職活動は、今後も続くものと考えられる。そのためにも、令和3年度は、新しい方法での就職セミナーを開催できるように検討したい。

13. ファカルティ・デベロップメント (FD) 活動

廣内智子

1. 教員の授業向上・教育力向上等のための健康栄養学部 FD 研修会

日時：2020年11月30日（月）17：30～18：30

場所：本部・健康栄養学部棟 A318 教室

参加者：健康栄養学部教員 16 名，高知医療センター栄養局 4 名

内容：合同災害訓練の振り返り及び情報共有

1. テーマ：医療センターの備蓄食 報告者：小谷小枝 先生
2. テーマ：高知県立大学健康栄養学部の訓練活動について 報告者：廣内智子

【概要】

高知医療センター栄養局の備蓄食について、小谷先生から様々な疾患に対応した食料を備蓄していることが報告され、医療センター栄養局の実態もわかる良い機会となりました。

高知県立大学健康栄養学部の訓練については、社会福祉学部より防災対策委員の辻先生、雑賀先生もご出席頂き、食料等対応チームと避難所運営チームとの連携について、活発にディスカッションができました。訓練に参加した教員から、それぞれ気づいた反省点や今後の課題について報告しました。今まで他のチーム活動が不明でしたが、研修会を通して、双方の訓練の実態を把握することが出来ました。



2. 実践的オンデマンドFDプログラム

実践的 FD プログラムは、大学における教育の質向上に取り組む上で必要な素養を身につけることを目的としたビデオによるオンデマンド講義です。学部教員全員が関心のあるプログラムを視聴し、全 32 プログラム中 15 プログラム（延べ 29 プログラム）を視聴しました。特に視聴人数の多かったプログラムは下記の通りとなりました。

講義名	テーマ	視聴人数
教授学習理論Ⅲ	アクティブラーニングを促す教授法	4 名
教育方法論Ⅳ	学習教材作成における著作権等の理解	3 名
心理学Ⅳ	発達障害のある学生の学び（アスペルガー症候群を中心に）	3 名
大学管理運営Ⅲ	リスクマネジメント（大学教員のためのキャンパスハラスメント）	3 名

14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業

廣内智子, 隅田有公子, 彼末富貴

今年度開催予定の慢性腎臓病 CKD 料理教室は、新型コロナウイルス感染拡大が未だ収束しない状況を鑑み、感染拡大防止のため料理教室の開催を見送ることとしました。そこで、今年度は下記の事業に組みました。

1. 「慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」の増刷

慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための食事療法手引き【改訂版】を増刷し、コロナ禍収束後、慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための料理教室や勉強会等の啓蒙活動での利用に備えることとしました。

令和2年11月 250部・オンデマンド印刷にて発注・納品 (単価: 450円/冊)

2. 糖尿病勉強会

糖尿病勉強会を開催し、糖尿病患者さんおよびご家族の方を対象に啓蒙活動に取り組むこととしました。糖尿病治療の目標は、「糖尿病をコントロールすることで、合併症を抑え、健康的で充実した社会生活を送れるようにすること」です。そのためには、医療従事者のアドバイスをもとに、患者さん自身が積極的に治療に取り組み、自己管理を行うことが最も大切です。そこで、患者さんの自己管理の手助けとなるように、糖尿病教室を開催することとしました。

糖尿病の基礎知識については、高知県立大学の村上尚教授 (医師) が合併症や服薬について講話し、糖尿病の食事療法については、高知医療センター栄養局の坂本一美先生 (管理栄養士) が、1日の必要エネルギーと糖尿病交換表を用いた正しい食事摂取量について講話して頂きました。

開催日時: 2021年3月16日 (火) 13:30~16:00

開催方法: オンライン講座 (Web配信) Zoom利用

対象: 糖尿病の患者さん及び食事療法に興味のある方

参加者数: 20名 (学生19名, 一般1名)

スタッフ:

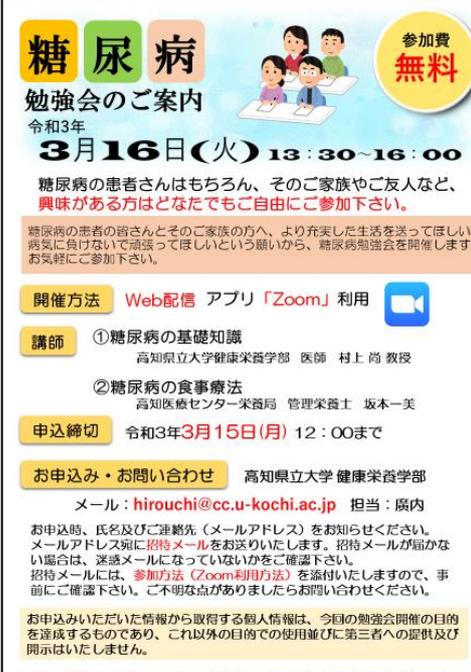
高知医療センター3名 (坂本一美、岡美梨、濱崎華子)

高知県立大学3名 (廣内智子、隅田有公子、彼末富貴)

【感想】

今回初めて、アプリ「Zoom」を活用したオンライン講座を実施しました。参加方法 (Zoomの利用方法) の資料を作成し、Zoomを利用されたことのない患者様にも簡単に参加できるように準備をしていましたが、参加者の多くが本学の学生でした。このことから、スマートフォンを持っていない高齢の方やオンライン講座に抵抗を感じる方への対応について、見直す必要があると感じました。

勉強会に参加した学生にとっては、糖尿病に関する理解が深まる機会となりました。



糖尿病
勉強会のご案内
令和3年
3月16日(火) 13:30~16:00
参加費 **無料**

糖尿病の患者さんはもちろん、そのご家族やご友人など、**興味がある方はどなたでも自由にご参加下さい。**

糖尿病の患者の皆さんとそのご家族の方へ、より充実した生活を送ってほしい、病気に負けないで頑張ってほしいという願いから、糖尿病勉強会を開催します。お気軽にご参加下さい。

開催方法 Web配信 アプリ「Zoom」利用

講師 ①糖尿病の基礎知識
高知県立大学健康栄養学部 医師 村上尚 教授
②糖尿病の食事療法
高知医療センター栄養局 管理栄養士 坂本一美

申込締切 令和3年3月15日(月) 12:00まで

お申込み・お問い合わせ 高知県立大学 健康栄養学部
メール: hirouchi@cc.u-kochi.ac.jp 担当: 廣内

お申込み時、氏名及びご連絡先 (メールアドレス) をお知らせください。メールアドレス宛に招待メールをお送りいたします。招待メールが届かない場合は、迷惑メールになっていないかをご確認ください。招待メールには、参加方法 (Zoom利用方法) を添付いたしますので、事前にご確認ください。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

お申込みいただいた情報から取得する個人情報、今回の勉強会開催の目的を達成するものであり、これ以外の目的での使用並びに第三者への提供及び開示はいたしません。

主催: 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会

15. 高知医療センター・高知県立大学合同災害訓練

廣内智子，島田郁子

【訓練全体の概要】

令和2年度の合同災害訓練は、COVID-19を考慮して当初の予定を縮小し、2020年10月31日(土)に開催しました。

被災者や傷病者役割を設けず、高知医療センターと高知県立大学の間を被災者等が移動しない設定とし、必要最低限の人員により実施しました。訓練内容は、主に高知医療センターと高知県立大学の情報伝達訓練が行われました。感染対策として、例年の3分の2程度の人員で、更に二部屋に分けて災害対策本部を立ち上げました。事前に医療センターと打ち合わせた情報伝達訓練に対応し、学内に受傷者・避難者誘導、救護所、避難住民支援、食料対応の各チームの人数も抑えて配置されました。

各チームでは、例年と異なり感染対策を考慮して、通常時の活動エリアの配置を変更したり、消毒液を配置するなど、情報伝達訓練をしながら、はじめての感染症に対応した訓練を実施しました。



感染対策を考慮した災害対策本部の立ち上げ



誘導のシミュレーション
(受傷者・避難者誘導チーム)



避難所受付での体温測定 of シミュレーション
(避難住民支援チーム)



感染対策を考慮した屋外での食料対応の準備
(食料等対応チーム)

【健康栄養学部の訓練】

1. 訓練の目的

新型コロナウイルス感染症の流行の可能性のある時期に大規模な自然災害が発生したことを想定し、避難者へ食料等を配布する訓練として、感染対策を考慮し、3密回避および衛生管理を徹底した食事提供を模擬的に行う。調理器具、食器等がない状況で大勢の避難者へ食料を提供することをシミュレーションする。

2. 備蓄食の受け渡し

- ・高知医療センター → 高知県立大学（今回はなし）
- ・高知県立大学 → 高知医療センター（飲料水：500ml24本入り8箱 192本分）

3. 配食方法の訓練



テント前に並ぶ避難者の誘導



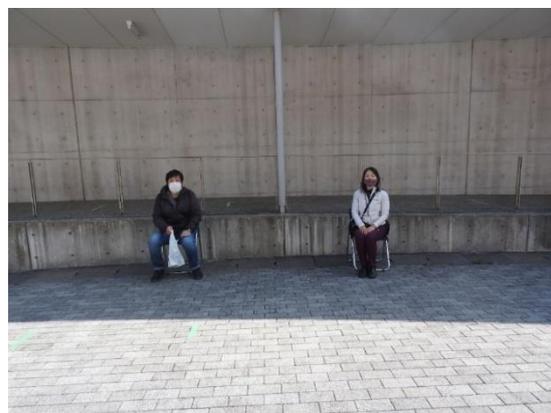
屋外での配食支援



屋外での配食支援



喫食場所の検討（屋内）



喫食場所の検討（屋外）



感染症疑いの方への配食支援



看護社福棟1階、「F101 合同演習室3」の前の机へ配食。

16. 委員会一覧

委員会名	担当者	委員会名	担当者	
教育研究審議会	村上尚	研究活動不正防止委員会	村上尚	
部局長会議	村上尚	大学教育改革委員会	村上尚	
地域教育研究センター (AERU)		学術研究戦略委員会	村上尚	
地域教育研究センター運営会議	渡邊浩幸	教員評価委員会	村上尚	
共通教育部会	竹井悠一郎	自己点検・評価運営委員会	村上尚	
地域連携部会	渡邊浩幸	研究倫理委員会	村上尚	
教務委員会	西岡道子	産官学研究プロジェクト委員会	渡邊浩幸	
教職課程専門委員会	稲井玲子(栄養)	立志社中運営委員会	渡邊浩幸	
健康長寿センター運営委員会	荒牧礼子, 沼田聡	キャリア支援部会	荒牧礼子	
とさつ子健診プロジェクト	荒牧礼子	FD委員会	廣内智子	
地域ケア会議推進プロジェクト	隅田有公子	紀要編集委員会	鈴木麻希子	
退院支援事業	廣内智子	多職種連携実施委員	鈴木麻希子	
訪問看護育成講座	廣内智子	履修証明プログラム(BP)実施委員	荒牧礼子	
学生委員会	島田郁子	災害対策プロジェクト委員	廣内智子, 島田郁子	
国際交流センター運営委員会	竹井悠一郎	遺伝子組換え実験	村上尚, 鈴木麻希子,	
健康管理センター運営委員会	稲井玲子	安全委員会	竹井悠一郎	
総合情報センター運営委員会		動物実験委員会	村上尚, 渡辺治幸, 竹井悠一郎	
図書館委員会	隅田有公子	学年担当 教員	1回生 島田郁子, 生川卓弘	
情報処理施設委員会	竹本和仁		2回生 廣内智子, 竹本和仁	
広報委員会	村上尚(彼末富貴)		3回生 小林淳, 彼末富貴	
人権委員会	稲井玲子		4回生 竹井悠一郎, 隅田有公子	
学部	学部運営会議	村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡辺浩幸		
	学部教務委員会	村上尚, 西岡道子, 稲井玲子, 竹井悠一郎		
	健康栄養に係る研究倫理審査委員会	村上尚, 鈴木麻希子, 西岡道子, 小林淳, 細木病院深田順一		
	国家試験対策委員会	廣内智子, 竹本和仁		
	国際交流ワーキング	竹井悠一郎, 村上尚, 渡邊浩幸, 小林淳, 荒牧礼子, 島田郁子, 竹本和仁		
	就職支援	渡邊浩幸, 彼末富貴		
	学部報編集委員	村上尚, 彼末富貴		
	医療センター包括連携委員	廣内智子		
	包括連携料理教室担当	廣内智子, 隅田有公子, 彼末富貴		
	広報	彼末富貴		
臨地実習委員会	島田郁子, 荒牧礼子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 沼田聡, 隅田有公子, 生川卓弘			

17. 入学試験状況の概要(2021年度)

()内:男子

区分	募集 人員 A (名)	志願者数B(名)		受験者数C(名)		合格者数 D(名)		入学者数 (名)		志願 倍率 (%)	合格 倍率 (%)	
		全体	県内	全体	県内	全体	県内	全体	県内	B/A	C/D	
推薦	一般 県内	12	17 (0)	17 (0)	17 (0)	17 (0)	12 (0)	12 (0)	12 (0)	12 (0)	1.4	1.4
	一般 全国	5	26 (3)	0	26 (3)	0	5 (1)	0	5 (1)	0	5.2	5.2
	合計	17	43 (3)	17 (0)	43 (3)	17 (0)	17 (1)	12 (0)	17 (1)	12 (0)	2.5	2.5
個別	前期	23	107 (13)	11 (2)	100 (13)	11 (2)	28 (4)	2 (0)	27 (4)	2 (0)	4.7	3.6
社会人	若干 名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
私費外国 人留学生	若干 名	0	/	0	/	0	/	0	/	0	—	
合計	40	150 (16)	28 (2)	143 (16)	28 (2)	45 (5)	14 (0)	44 (5)	14 (0)	3.8	3.2	

18. 進学説明会・本学訪問・365日オープンキャンパス・出前授業状況

	進学説明会への 参加回数	本学訪問学校数	365日オープンキャンパス 来校生徒数	出前授業
県内	0回	0校	1人	11校

Ⅱ．学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数
2. 教育における学外施設の利用状況
3. 資格所得状況の概要
4. 国家試験の合格者状況（新卒者）
5. 就職状況の概要
6. インターンシップの実施状況
7. 学生の海外研修等
8. 卒業研究題目一覧
9. 学生の受賞
10. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

1. 学生の都道府県別出身高校数

(単位：名)

	1回生	2回生	3回生	4回生	合計
北海道					
青森県					
岩手県					
宮城県					
秋田県					
山形県					
福島県					
茨城県					
栃木県				1	1
群馬県	1				1
埼玉県					
千葉県					
東京都		1			1
神奈川県					
新潟県					
富山県					
石川県					
福井県	1				1
山梨県		1			1
長野県					
岐阜県		1			1
静岡県			2	1	3
愛知県	1	1		2	4
三重県		2	1	1	4
滋賀県					
京都府	1	1	1		3
大阪府	3	1		1	5
兵庫県	2	5	5	2	14
奈良県		1		1	2
和歌山県			3	1	4
鳥取県		1	1		2
島根県		1		2	3
岡山県	2	1	2		5
広島県	2			1	3
山口県					
徳島県	4	2	2	4	12
香川県	1	2	5	3	11
愛媛県	3	4	3	1	11
高知県	18	13	14	11	56
福岡県					
佐賀県		1			1
長崎県					
熊本県		1		1	2
大分県	1			2	3
宮崎県		1		1	2
鹿児島県		1		1	2
沖縄県			3	2	5
中華人民共和国		1	1	1	3
合計	40	43	43	40	166

2. 教育における学外施設の利用状況

実習名	実習先	実習期間	実習生(名)
地域公衆栄養学 臨地実習	須崎福祉保健所	2020. 8. 25～8. 28	7
	高知市保健所	2020. 8. 25～8. 28	8
	中央東福祉保健所	2020. 8. 25～8. 28	8
	中央西福祉保健所	2020. 8. 25～8. 28	8
	幡多福祉保健所	2020. 8. 25～8. 28	3
	安芸福祉保健所	2020. 8. 25～8. 28	7
給食経営管理 臨地実習	高知医療センター	2020. 8. 31～9. 4	12
		2020. 9. 7～9. 11	12
	陸上自衛隊高知駐屯地	2020. 8. 31～9. 4	4
	あったかケアみずき	2020. 8. 31～9. 4	2
	学内	2020. 9. 14～9. 18	11
臨床栄養学 臨地実習Ⅰ・Ⅱ	高知医療センター	2020. 10. 12～10. 23, 11. 25	10
	国立病院機構 高知病院	2020. 8. 31～9. 11	2
	JA 高知病院	2020. 8. 31～9. 11	3
	高知県立あき総合病院	2020. 6. 29～7. 10	2
地域実践栄養学 臨地実習	コロナの影響で実習なし		
教育実習 (栄養教諭)	南国市立後免野田小学校	2020. 8. 31～9. 11	1
	南国市立国府小学校	2020. 8. 31～9. 14	1
	南国市岡豊小学校	2020. 8. 31～9. 14	1
	南国市立十市小学校	2020. 9. 3～9. 16	1
	高知市立朝倉小学校	2020. 9. 7～9. 18	1
	徳島市立加茂名南小学校	2020. 9. 7～9. 18	1
	小豆島町立小豆島中学校	2020. 9. 7～9. 18	1
	福山市立駅家北小学校	2020. 10. 5～10. 16	1
	藍住町立藍住南小学校	2020. 11. 9～11. 20	1
	別府市立石垣小学校	2020. 11. 9～11. 20	1

3. 資格取得状況の概要

(単位：名)

管理栄養士国家試験受験資格	栄養士免許証	栄養教諭一種
40	40	10

4. 国家試験の合格者状況（新卒者）

受験年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
国家試験回数	第35回	第34回	第33回	第32回
受験者数（名）	40	40	42	41
合格者数（名）	38	39	41	41
合格率	95.0%	97.5%	97.6%	100%

5. 就職状況の概要

		人数
管理栄養士 ・ 栄養士	医療	10
	栄養教諭	2
	保育園	4
	行政	2
	ドラッグストア・調剤薬局	8
	委託給食	5
	その他	2
一般企業等		5
進学		2
卒業生数		40

6. インターンシップの実施状況（延べ人数）

（単位：名）

	1回生	2回生	3回生	4回生
企業・県庁等	0	0	1	0

7. 学生の海外研修等

今年度は中止

8. 卒業研究題目一覧

() : 氏名, 研究室名

1. 地域食材を使った愛されるこってりを目指して ～米豚ニラ餃子開発～
(甲斐千空 遠矢瑞樹 給食経営管理)
2. おうちレシピ開発 ～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて4～
(大西渚 笠岡智弥子 吉原奈穂 給食経営管理)
3. イタドリ葉抽出物のマウス大腸癌細胞に対する作用 (伊波茉莉愛 食品科学)
4. イタドリ葉抽出物投与による運動負荷マウスの骨格筋への影響 (坂治人 食品科学)
5. ニラの香味や旨味に関係するアミノ酸類の同時定量法の確立とニラにおけるアミノ酸含有量の年間変動について (大野未来 食品科学)
6. 各種 mRNA 抽出法によるマウスの各種臓器中の遺伝子発現定量感度への影響
(田甘霖 食品科学)
7. 野菜のシュウ酸含有量について (山本愛華 食品科学)
8. 消化器炎症疾患の新規治療法の確立を目指した基礎的研究破骨細胞様細胞との関連～
(新垣翼 臨床栄養学)
9. 経腸栄養剤の半固形化における粘度とその物性の比較検討 (高村泉紀 臨床栄養学)
10. 運動前に適した補食のタイミングについての検討 (見津田貴道 臨床栄養学)
11. スルメイカの加熱によるビタミン B₁₂ (竹内詠美 大谷純生 調理学)
12. 解凍方法の違いによる冷凍枝豆の葉酸含量 (大前芹奈 岡本さらら 調理学)
13. 巡回栄養相談をサポートする栄養支援ツールの作成について
(黒川萌音 坂梨桃歌 臨床栄養学)
14. 災害時における離乳食レシピの提案 (橋本莉佳 福井梨乃 臨床栄養学)
15. 加工食品中の無機リンの定量 ～炒飯中のオルトリン酸, 縮合リン酸～
(金山彩香 中屋有貴 栄養学)
16. 管理栄養士を対象とした慢性腎臓病患者の加工食品の摂取状況調査 (小久保里紗 栄養学)
17. 画像認識機能が付いている栄養価計算アプリケーションの精度向上のための検討
(足立真衣 長谷村菜央 公衆栄養学)
18. 新型コロナウイルス感染防止に伴う外出自粛要請期間前後の生活習慣および健康状態の変化について
(門田航輝 横矢千夏 公衆栄養学)
19. 大学内コンピューター室床面の微生物汚染状況調査 (大崎あゆみ 津田彩花 健康生態学)
20. プロジェクターを活用する授業を想定した大気環境の調査
(松本晏奈 藤田優香 健康生態学)
21. 短時間の運動負荷が体に及ぼす影響 (小國鮎佳 川原未貴 高木淑江 病態学)
22. 鶏肉摂取における身体に及ぼす影響 (武島未侑 鍋野汐里 福永絢子 栄養教育論)
23. 高知県在住児童における朝食摂取推進のための一考案 (前田鮎実 森本弥和 栄養教育論)

9. 学生の受賞

表彰名	学年	氏名	功績・賞の概要
学長賞 2021. 2. 19	4 回生	☆こどもみらい塾☆ 小國鮎佳, 坂梨桃歌, 高村泉紀, 福永絢子, 森本弥和	「こどもの居場所を作ってあげたい」というコンセプトのもと、子供が安全に遊べる居場所「すびか」とこども食堂「みらい食堂」の運営を行い、地域の方々のご協力のもと、その地域の子どもたちの居場所作りに尽力した。
	4 回生	COME☆RISH 大西渚, 笠岡智弥子, 長谷村菜央, 黒川萌音, 福井梨乃, 高木淑江, 遠矢瑞樹, 高村泉紀, 大崎あゆみ, 田甘霖, 大野未来, 山本愛華	COME☆RISH 第 5 期生として先輩や地域の方の思いを引き継ぎながら、中土佐町大野見地区で作られる「大野見エコ米」をツールとして、日本人の主食であるお米のおいしさや日本型食事の良さを伝え、また、中土佐町の地域活性化を目指し、様々な活動に取り組んだ。新しい取り組みとして「利き米チャレンジ」と称し、子どもから大人を対象に、中土佐町大野見地区での地域イベントだけでなく、高知市内の市販量販店等でもお米に関する知識の普及を行う等、大野見エコ米や中土佐町の食材のすばらしさを広く発信した。
	4 回生	小児糖尿病サマーキャンプスタッフ 笠岡智弥子, 伊波茉莉愛, 大前芹奈, 森本弥和	1 型糖尿病患者の小・中・高校生を対象に行われるサマーキャンプに参加し、患者のサポートを行った。また、参加にあたり、週 1 回学内での勉強会、月 1 回学外で医療従事者を交えた勉強会で病気や食事療法について積極的に学び、当日の企画運営にも携わる等、積極的に参画した。
	4 回生	健康弁当開発チーム 大崎あゆみ, 岡本さらら, 甲斐千空, 津田彩花, 松本晏奈	株式会社サンプラザと連携し、高知県健康パスポート基準にある 1 食当たりのカロリー、及び食塩相当量を満たす健康弁当 2 種の開発に成功し、店頭で販売された。
(社)全国栄養士養成施設協会会長 2021. 3. 19	4 回生	笠岡智弥子	栄養士課程および管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、社団法人全国栄養士養成施設協会が表彰した。

10. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

実施日	活動・イベント名	担当教員	活動・イベントの概要
2020. 6. ～ 2021. 3	学生プロジェクト立志社中 COME☆RISH「それいけ！大野見エコ米～No Rice No Life～」	島田郁子, 隅田有公子, 沼田聡	地域との交流や地元企業との共同弁当開発等を通じて中土佐町大野見地区の地域活性化を目指す。
2020. 10. 27	立志社中活動先の農家（大野見エコロジーファーマーズ）から大野見エコ米が寄付され COME☆RISH が配布	島田郁子, 沼田聡, 隅田有公子	立志社中 COME☆RISH の活動先、中土佐町大野見地区の大野見エコロジーファーマーズより、コロナ禍の学生への支援として、新米を寄付していただいた。COME☆RISH メンバーにより、永国寺・池キャンパスの希望学生に配布。

Ⅲ. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚
2. 稲井 玲子
3. 小林 淳
4. 渡邊 浩幸
5. 荒牧 礼子
6. 鈴木 麻希子
7. 西岡 道子
8. 島田 郁子
9. 竹井 悠一郎
10. 廣内 智子
11. 隅田 有公子
12. 竹本 和仁
13. 生川 卓弘
14. 沼田 聡
15. 彼末 富貴

学部長 教授 村上 尚 (MURAKAMI Takashi)

I. 教育活動

【学部】

- ・人体の構造と機能 II
- ・疾病論 I
- ・疾病論 II
- ・人体の構造と機能 II
- ・生体科学実験・実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・臨床医科学
- ・卒業研究
- ・管理栄養士国家試験対策講座

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・臨床栄養学特論 (オムニバス)
- ・栄養・生活特論 I (オムニバス)
- ・栄養・生活学課題研究演習

II. 研究活動

【論文】

1. 廣内智子, 島田郁子, 村上尚, 津野美保, 森田陽子 (2021) 避難所における災害時要配慮者に対する巡回栄養相談の課題, 日本災害食学会誌 8(1), 29-40.

【学会発表】

1. 渡邊千尋, 隅田有公子, 檜垣俊介, 生川卓弘, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子: 学生スポーツ選手における栄養摂取状況と体格について, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (誌上開催), 2020 年 9 月
2. 隅田有公子, 竹井悠一郎, 檜垣俊介, 生川卓弘, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子: 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿村をめざした栄養サポートのための一考察, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (誌上開催), 2020 年 9 月

III. 委員会活動

1. 健康栄養学部長
2. 高知県立大学教育研究審議会委員
3. 高知県立大学部局長会議構成員
4. 高知県立大学動物実験委員会委員長
5. 高知県立大学遺伝子組換え実験安全委員会委員長
6. 高知県立大学研究倫理委員会委員
7. 高知県立大学入学試験委員会委員
8. 高知県立大学自己点検・評価運営委員会委員
9. 高知県立大学学術研究戦略委員会委員
10. 大学教育改革委員会委員
11. 高知県立大学広報委員会委員

12. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員
13. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会副部会長
14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域医療連携部会構成員
15. 高知県立大学健康栄養学研究倫理審査委員会委員長
16. 運営委員（学部）
17. 教務委員会委員（学部）
18. 国際交流ワーキング委員（学部）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本肥満学会評議員
2. 日本糖尿病学会会員
3. 日本生化学会会員
4. 日本分子生物学会会員

I. 教育活動

【学部】

- ・ 栄養教育論 I
- ・ 栄養教育論 II
- ・ 栄養教育論 III
- ・ 栄養教育論実習 I
- ・ 栄養教育論実習 II
- ・ 学校栄養指導論 I
- ・ 学校栄養指導論 II
- ・ 教育実践演習 (栄養)
- ・ 学校栄養教諭教育実習
- ・ 卒業論文
- ・ 栄養教諭教育実習

II. 研究活動

【学会発表】

1. 発酵ハト麦抽出物がラットの成長、体組成、および血清成分濃度に及ぼす影響, 第 74 回日本栄養・食糧学会大会 (仙台) (遠隔)
2. 発酵ハト麦抽出物がラットの脂質代謝に及ぼす影響, 第 74 回日本栄養・食糧学会大会 (仙台) (遠隔)
3. 学生スポーツ選手における栄養摂取状況と体格について, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 (北海道) (遠隔)
4. 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿をめざした栄養サポートのための一考案, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 (北海道) (遠隔)

III. 委員会活動

1. 日本食育学術会議・理事長
2. 日本栄養食糧学会・中四国・参与
3. 日本機能性食品医用学会・評議員
4. 日本栄養改善学会・評議員
5. 平成 30 年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題・委員
6. 高知県食育推進協議会・委員
7. 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会・委員

IV. 社会的活動

1. 食育連携推進協議会 食育連携推進協議会 6月26日、2月13日
2. 令和2年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題の調査研究の結果報告・様式1 研究員 高知県教育委員会 6月25日
3. 令和2年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題の調査研究の結果報告・様式2 研究員 高知県教育委員会 7月2日
4. 保育士等キャリアアップ研修 (高知県) 講師 高知市文化プラザ 8月27日

I. 教育活動

【学部】

- ・ 生化学 I
- ・ 生化学 II
- ・ 公衆衛生学
- ・ 地域健康論
- ・ 地域医療論
- ・ 生化学実験
- ・ 環境衛生学実習
- ・ 生化学 (看護学部)
- ・ 管理栄養士総合演習 II (オムニバス)

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・ 環境生態論

【非常勤】

- ・ 電気通信大学 共通教養教育 基礎科学実験 B (化学実験)

II. 研究活動

【論文】

1. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2020) Comparing the effects of mobile games using location-based information on promoting walking, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **18**, 248-258.
2. Jun Kobayashi, Mayuko Takarabe, Keiichi Ikeda. (2020) Survey of microbial contamination on the floor of university building, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **18**, 295-309.
3. Jun Kobayashi, Mamoru Tanaka, Keiichi Ikeda. (2020) Reasons for needing to consume 350 g of vegetables a day, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **19**, 199-206.
4. Jun Kobayashi, Kanako Kuroishi, Keiichi Ikeda. (2020) Changes in environmental radiation dose on the university, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **19**, 284-294.
5. Jun Kobayashi, Maya Hatakenaka, Hideo Sugiyama. (2020) Study on variation of environmental radiation dose in tunnels, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 190-199.
6. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2020) Can non-alcoholic beer get you drunk?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 400-410.
7. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda, Yutaka Momota. (2020) How pet dogs and cats are acquired in Japan and the problems associated with keeping them as pets, *Int J Sci Res Methodol*, **15**, 148-158.
8. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2020) Health risks associated with the use of smartphones, *Int J Sci Res Methodol*, **15**, 63-71.
9. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2020) Equal treatment in Japan: Is it appropriate?, *Int J Sci Res Methodol*, **15**, 92-101.
10. 小林 淳, 松岡さやか, 池田啓一. (2020) 大学調理実習室における大気環境の変動, *四国公衛誌*, **66**, 79-86.
11. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Effects and issues of discontinuing free distribution of plastic shopping bags in Japan, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 296-305.
12. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Contribution of pet bottles to reduce plastic products in Japan, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 487-498.

13. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Are natural products safe?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 83-88.
14. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Can drinks alone supplement nutrition?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 103-115.
15. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Why are some Japanese people not wearing masks during the COVID-19 pandemic?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 183-191.
16. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Unique way to spend the year-end and the new year in Japan, *Int J Sci Res Methodol*, **17**, 187-196.
17. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Can statements made by performers in TV commercials be considered stealth marketing?, *Int J Sci Res Methodol*, **17**, 32-40.
18. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) What happened to the Japanese greeting?, *Int J Sci Res Methodol*, **18**, 41-49.

【学会発表】

1. 小林 淳, 畠中麻弥, 田中 守, 池田啓一, 杉山英男. トンネル内環境放射線量の変動に関する一考察, 日本分析化学会第 69 年会, 愛知&Web 開催 (2020. 9. 17) .
2. 小林 淳. 大学調理実習室における大気環境の変動要因, 2020 年度四国公衆衛生研究発表会, Web 開催 (2021. 2. 5-26) .
3. 小林 淳, 畠中麻弥, 池田啓一, 杉山英男. トンネル内環境放射線量の変動要因に関する一考察, 日本薬学会第 141 年会, 広島&Web 開催 (2021. 3. 29)

【その他】

1. 小林 淳. (2021) 身近な寄生虫症は、なぜなくなるらないか?, *Humanismus*, **32**, 36-39.

Ⅲ. 委員会活動

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 学部入試実施委員会委員 | 2. 大学入試センター試験実施委員会委員 |
| 3. 健康栄養学部入学資格審査部会委員 | 4. 健康栄養学部運営会議委員 |
| 5. 健康栄養に係る研究倫理審査委員会委員 | 6. 健康栄養学部国際交流 WG 委員 |
| 7. 人間生活学研究科人権委員会委員 | |

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 令和 2 年度食品安全委員会食品安全モニター
2. 令和 2 年度高知市市民ウェブモニター

【その他】

1. 2020 ナーチャ賞エッセイコンテスト優秀賞受賞「新型コロナウイルス感染症流行下における大学の
実習実施」2020 年 1 月

I. 教育活動

【学部】

- ・食品学
- ・食品学実験Ⅰ
- ・食品学実験Ⅱ
- ・食品衛生学
- ・食品衛生学実験
- ・食品の栄養素と機能
- ・食材学
- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・食品生化学特論 (食品科学論Ⅰ)
- ・食品製造学特論 (食品科学論Ⅱ)
- ・食物科学論
- ・食物科学実践演習

【大学院・健康生活科学研究科 (博士後期課程)】

- ・食品機能学

【非常勤】

- ・高知大学 海洋農林科学部・農学研究科 (IoP 関連)
- ・北見工業大学

II. 研究活動

【著書】

1. 小西洋太郎, 辻英明, 渡邊浩幸, 細谷圭助・編(2020) 食べ物と健康, 食品と衛生 食品学各論 第4版(栄養科学シリーズNEXTシリーズ), 講談社, 東京.
2. 辻英明, 海老原清, 渡邊浩幸, 竹内弘幸・編(2020) 食べ物と健康, 食品と衛生 食品学総論 第4版(栄養科学シリーズNEXTシリーズ), 講談社, 東京.

【論文】

1. 渡邊浩幸, 田中 守, 沼田 聡, 竹井悠一郎, 横川 剛, 吉本 雄大 (2020) 生姜加工物摂取による体温上昇とその生理学的効果. 日本未病学会雑誌, **26**(2), 21-27.
2. 十萬敬子, 渡邊浩幸, 鈴木麻希子, 田中きよむ, 小谷小枝, 渡邊慶子, 西岡明人, 福井康雄 (2020) 抗がん剤治療患者の「がんに伴う食変化チェックシート」の有用性の検討. 日本病態栄養学会誌, **23**(3), 231-241.
3. 西尾由香, 渡邊浩幸, 宮上多加子, 村上尚, 松田幸彦 (2020) 精神科に入院中の高齢者における低体重と相関する要因. 日本栄養士会雑誌, **63**(11), 25-34.

【学会発表】

1. 井治賢希, 山田晋行, 竹本和仁, 渡邊浩幸, ニラに含まれる栄養成分の年間変動 第53回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 山口 (20.10.24~25) .
2. 山田晋行, 井治賢希, 鮫島千遥, 竹本和仁, 彼末 賢, 渡邊浩幸 成長に伴うニラ中の各種アミノ酸の変動 第53回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 山口 (20.10.24~25) .
3. 竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 渡邊浩幸, イタドリ葉部 80%エタノール抽出物が消化管免疫系に与える影響 第53回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 山口 (20.10.24~25) .

4. 井治賢希、山田晋行、竹本和仁、田中守、渡邊浩幸、高脂肪食マウスへのアシル化ステロール配糖体投与による FGF21 動態と血中リポタンパク質濃度との関係 第 74 回日本栄養・食糧学会（仙台：遠隔）、仙台（2020.5.15～17）。
5. 山田晋行、井治賢希、竹本和仁、田中守、渡邊浩幸、マウス肝癌細胞培養時の培地中のアミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響 第 74 回日本栄養・食糧学会（仙台：遠隔）、仙台（2020.5.15～17）。
6. 竹本和仁、井治賢希、川村真美、吉屋志朗、大石和成、田中守、渡邊浩幸 イタドリ葉部抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響 第 74 回日本栄養・食糧学会（仙台：遠隔）、仙台（2020.5.15～17）。
7. 渡邊浩幸、竹本和仁 イ測色測定による野菜成分の非破壊迅速定量法 イノベーション・ジャパン 2020～（仙台：遠隔）、東京（Online 2020.10月～11月）

Ⅲ. 委員会活動

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 地域連携部会 | 4. 学部運営委員（学部） |
| 2. 産官学研究プロジェクト長 | 5. 就職担当（学部） |
| 3. 立志社中運営委員会（委員） | |

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 社団法人日本栄養食糧学会参与 | 9. 越知町まち・ひと・しごと創生推進会議（委員） |
| 2. 社団法人日本脂質栄養学会評議員 | 10. 高知県食の安全・安心推進審議会委員（委員長） |
| 3. 日本肥満学会会員 | 11. 高知県産学連携会議会員 |
| 4. 日本未病システム学会会員 | 12. 生産管理高度化情報共有会議会員 |
| 5. 日本食品保蔵科学会会員 | 13. IoP プロジェクト研究推進部会 高付加価値化大課題リーダー |
| 6. 土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出 講義担当 | 14. 高知県産学官民連携センター ココプラコーディネーター |
| 7. 高知県事業診査アドバイザー（委員長） | |
| 8. こうち産業振興基金等事業審査委員 | |

【講演・講習会】

1. HACCP 管理者 HACCP 講座（学内講習会）
2. 土佐 F B C 人材創出事業（食品機能学）

Ⅴ. 研究助成

【学外】

1. 内閣府：“I o P（Internet of Plants）”が導く「Next 次世代型施設園芸農業」への進化（地方大学・地域産業創生交付金）【学内】

I. 教育活動

【学部】

- ・公衆栄養学 I
- ・公衆栄養学 II
- ・土佐の食と健康 (オムニバス)
- ・地域公衆栄養学実習
- ・健康情報論実習
- ・地域公衆栄養学臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習 (共担)
- ・介護論 (オムニバス)
- ・食と介護実習 (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・生活技術援助IV (社会福祉学部) (オムニバス)
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・栄養疫学論

II. 研究活動

【著書】

1. 荒牧礼子, 今井絵理, 栗山孝雄, 黒川通典, 中出麻希子, 東あかね (2020) 公衆栄養学, 第1版 (荒牧礼子, 今井絵理 編), p 15-32, p 113-121. 化学同人, 京都.

【学会発表】

1. 荒牧礼子: 画像認識機能が付いている栄養計算アプリケーションの正確性についての評価, 第27回日本未病学会学術総会, 東京, Web (2020. 10. 30-11. 1)

【報告書】

1. 荒牧礼子 (2020) 高知県内の医療・健康・福祉専門職者のスキルアップに資する活動 高知県新任期行政栄養士研修報告書. p 132-133. 高知県立大学健康長寿センター, 高知

III. 委員会活動

1. 健康長寿センター運営委員 (副センター長)
2. 健康管理センター運営委員
3. キャリア支援運営委員 (副センター長)
4. 入試監査委員
5. 臨地実習委員 (学部)
6. 国際交流ワーキング委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本未病学会評議員
2. 日本栄養・食糧学会会員
3. 日本公衆衛生学会会員
4. 日本栄養改善学会会員
5. 日本職業・災害医学会会員
6. 日本食育学会会員
7. 公益社団法人日本栄養士会会員
8. 公益社団法人高知県栄養士会会員
9. 土佐市とさつ子健診プロジェクトメンバー
10. 南国市食育推進会議委員

【講演・講習会】

1. 高知県行政栄養士新任期研修会 講師 令和2年7月3日, 高知県保健衛生総合庁舎
2. 日本野菜ソムリエ協会野菜ソムリエ養成講座 講師
3. 高知市民の大学「生活習慣病予防のための健康な食事-情報過多の時代の中で-」講師
令和2年10月13日 高知市文化プラザかるぽーと 高知市中央公民館
4. 高知県行政栄養士新任期研修会 講師 令和2年12月4日, 高知県保健衛生総合庁舎

【その他】

1. おうちで健康長寿体験型セミナー動画配信「運動の効果をあげる大切な食事」YouTube チャンネル 高知県立大学健康長寿センター
2. とさっ子健診 土佐市保健センター 令和2年8月16日
3. とさっ子健診 土佐市保健センター 令和2年8月17日
4. とさっ子健診 土佐市保健センター 令和2年12月13日
5. とさっ子健診 土佐市保健センター 令和2年12月19日

I. 教育活動

【学部】

- ・基礎栄養学
- ・応用栄養学 I
- ・応用栄養学 II
- ・ライフステージ栄養学
- ・基礎栄養学実験
- ・応用栄養学実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・栄養・生活特論 I(オムニバス)
- ・栄養・生活特論 II(オムニバス)

【非常勤】

- ・高知大学 医学部
- ・高知開成専門学校 看護学科

II. 研究活動

【論文】

1. 十萬敬子、渡邊浩幸、鈴木麻希子、田中きよむ、小谷小枝、渡邊慶子、西岡明人、福井康雄。(2020)抗がん剤治療患者の「がんに伴う食変化チェックシート」の有用性の検討 日本病態栄養学会誌, 23 巻 3 号, 231-241.

III. 委員会活動

1. 紀要委員
2. 健康栄養に係る研究倫理審査委員
3. 学部入試監査委員
4. 大学院入試実施委員
5. 親交会運営委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本生化学会会員
2. 日本栄養・食糧学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 社団法人 日本栄養士会会員
5. 社団法人 高知県栄養士会会員
6. 日本分子生物学会会員

【講演・講習会】

1. 栄養教諭教員免許状更新講習 2020年8月11日
2. 高知県栄養士会 令和2年度生涯教育研修会 「第2回基本研修 根拠に基づいた栄養管理 食事摂取基準」 2020年9月14日
3. Iop 夏の集中講義 「野菜に多く含まれる栄養素と野菜を食べる意義」 2020年9月17日
4. 高知市民の大学 第88期 総合コース 食の安全性 「食物アレルギーの基礎知識」 2020年11月10日
5. 労働者健康安全機構 高知産業保健総合支援センター主催 産業医学研修会 「時間栄養学から考える食生活」 2021年3月10日

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学
- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

II. 研究活動

【学会発表】

1. 隅田有公子, 竹井悠一郎, 檜垣俊介, 生川卓弘, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子. 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿村をめざした栄養サポートのための一考案, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (誌上開催) (2020. 9. 2~4)
2. 渡邊千尋, 隅田有公子, 檜垣俊介, 生川卓弘, 竹井悠一郎, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子. 学生スポーツ選手における栄養摂取状況と体格について, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (誌上開催) (2020. 9. 2~4)

III. 委員会活動

1. 教務委員
2. 学部教務委員会
3. 健康栄養に係る研究倫理審査委員会委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養食糧学会会員
2. 日本ビタミン学会会員
3. 日本栄養改善学会会員

I. 教育活動

【学部】

- ・給食経営管理論
- ・給食計画論
- ・給食経営管理実習Ⅰ・Ⅱ
- ・給食経営管理臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ
- ・卒業研究

【非常勤】

- ・衛生法規 RKC 調理製菓専門学校 製菓衛生師科
- ・食生活論 高知大学教育学部
- ・子どもの食と栄養 (オムニバス) 愛媛大学 教育学部
- ・災害と生活 高知学園大学

【その他】

- ・栄養教諭免許状更新講習 2020年8月11日

II. 研究活動

【論文】

1. C. Tokuhira, I. Shimada, S. Numata, K. Kitamura. Case Study on Attitude and Behavior of School Lunch Officials Regarding Utilization of Local Produce -Focusing on the Difference of Occupation. *International Journal of Social Sciences Vol6 No2*, 111-20.
2. 廣内智子, 柿本鈴夏, 濱島佑佳, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 吉松香絵, 田部井彩乃, 十萬敬子, 福井康雄: 避難所における災害時要配慮者に対する巡回栄養相談の課題 (2021). 日本災害食学会誌, 8巻 (1), p29-40.

【学会発表】

国内学会発表

1. 廣内智子, 柿本鈴夏, 濱島佑佳, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 吉松香絵, 田部井彩乃, 十萬敬子, 福井康雄: 薬剤師との連携による巡回栄養相談の実践訓練. 日本災害食学会学術大会 (2020. 8.29 遠隔)
2. 平石瑞穂, 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宜代, 島田郁子, 佐藤 慶一. わが国における災害時の食事計画ツールのあり方～国連難民高等弁務官事務所の NutVal を参考に～日本災害食学会学術大会 (2020. 8.29 遠隔)
3. 渡邊慶子, 森岡美保, 島田郁子, 利光久美子. 管理栄養士・栄養士養成校における学生の献立作成スキルに関する文献的検討. 第67回日本栄養改善学会学術総会 (2020. 9.2～9.4 誌上開催)
4. 佐久間直緒美, 井上文子, 島田郁子. 学校における学校給食の残食 0%と配膳方法の関連性. 第3回神奈川県栄養士会実践・研究大会 (2021. 3.13～3.21 遠隔)

【報告書】

1. 島田郁子 (2021) 高知県南海トラフ地震時栄養・食生活ガイドライン. 栄養士佐はちきん第41号. 高知県栄養士会, 第41号, p16-17

Ⅲ. 委員会活動

1. 学生委員会
2. 災害プロジェクト委員
3. 国際交流 WG メンバー
4. 臨地実習委員会(委員長)

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知県栄養士会理事(研究教育事業部代表理事)
2. 土佐市社会福祉事業団理事
3. 土佐市立学校給食センター運営審議会委員
4. 南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドライン改訂委員会 策定委員
5. 高知市学校給食調理業務に係るプロポーザル選定委員会委員長
6. 安芸市学校給食運営委員
7. 南国市学校給食センター運営委員

【その他】

1. 日本家政学会 中国・四国支部 常任幹事・機関幹事
2. 高知県立大学同窓会 しらさぎ会 奨学金担当理事
3. International Journal of Social Sciences 査読者

【講演・講習会】

1. オープンキャンパス学生相談会 2020年8月5日
2. 高知家は災害を生き抜くで!～ぼっちり食べ, ぼっちり動く～
香南市食生活改善推進協議会研修会 講師 2020年8月25日～8月26日
3. 高知県防災士養成講座 講師 (四万十市 安芸市 香南市 高知市)
2020年11月23日, 11月29日, 12月6日, 12月13日
4. RKC ラジオ 笑ジオ「命運がかかる大一番を前に食べる“勝負メシ”は?」
2021年1月13日
5. テレビ高知 からふる つなぐ, つながる 避難所の食を考える
2021年3月5日, 3月11日放送
6. 第3回 県大立志塾「いまできること～災害に備える～」講師 2021年3月6日

Ⅴ. 研究助成

【学外】

ラオスにおける顧みられない熱帯病(NTDs)の1つ、寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援(高知大学) JICA 草の根プロジェクト 2年間 990万円

【令和2年度厚生労働行政推進調査事業費 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業】

大規模災害時における避難所等での適切な食事の提供に関する研究 分担研究者 総額 700万円

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学 I
- ・臨床栄養学 II
- ・臨床栄養学 III
- ・臨床実践栄養学 (共担)
- ・介護論 (共担)
- ・栄養学 (看護学科、共担)
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 I (共担)
- ・管理栄養士総合演習 II (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (共担)
- ・地域実践栄養学臨地実習 (共担)
- ・食と介護 (共担)

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・栄養・生活特論 I (共担)
- ・臨床栄養学特論 (共担)

【非常勤】

- ・高知情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科 食品学

II. 研究活動

【論文】

1. 増田真志、山本浩範、竹井悠一郎、中橋乙起、足立雄一郎、大西康太、大南博和、奥村 (山中) 仙示、阪上浩、宮崎淳、武田英二、竹谷豊 All-trans レチノイン酸は腸管ナトリウム依存性リン酸トランスポーター遺伝子 (Npt2b) の転写を負に制御する ビタミン 2020;94(11):545-548.
2. 隅田有公子、竹井悠一郎 経腸栄養剤と増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる半固形化時のゲル特性比較 日本病態栄養学会誌 2020;23(4):293-301.
3. 渡邊浩幸、田中守、沼田聡、竹井悠一郎、横川剛、吉本雄大 生姜加工物摂取による体温上昇とその生理学的効果 日本未病システム学会雑誌 2020;26(2):21-27.

【学会発表】

1. 高村泉紀、隅田有公子、新垣翼、見津田貴道、竹井悠一郎 市販の増粘・ゲル化調整食品で調製した半固形化栄養剤の物性比較 第 67 回日本栄養改善学会学術集会 北海道 (オンライン) (2020. 9. 2)
2. 隅田有公子、竹井悠一郎、檜垣俊介、生川卓弘、西岡道子、村上尚、稲井玲子 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿村をめざした栄養サポートのための一考察 第 67 回日本栄養改善学会学術集会 北海道 (オンライン) (2020. 9. 2)

III. 委員会活動

1. 共通教育部会員
2. 国際交流センター員
3. 遺伝子組換え実験安全委員
4. 動物実験委員
5. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会員
6. 池事業場衛生委員
7. 学部教務委員
8. 国際交流 WG 構成員

9. 臨地実習委員
10. 学年担当 (2017 年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養改善学会正会員 (評議員)
2. 日本栄養・食糧学会正会員 (参与)
3. 日本ビタミン学会正会員
4. 日本骨代謝学会正会員
5. 日本歯科基礎医学会正会員
6. フードサイエンスフォーラム正会員
7. 米国心臓学会正会員
8. 日本栄養士会会員
9. 高知県栄養士会会員 (生涯教育委員会委員)
10. 高知県産学官連携会議運営委員
11. IoP プロジェクト研究推進部会員 (中課題サブリーダー)
12. IoP プロジェクト研究課題等評価委員

【講演・講習会】

1. 高知県立大学ウェブオープンキャンパス 2020 模擬授業 講師 2020 年 8 月 6 日配信
2. 高知県教育職員 (栄養教諭) 免許状更新講習会 講師 2020 年 8 月 11 日
3. 令和 2 年度高知県特別支援学校給食研究協議会 調理職員等研修会 講師 2020 年 8 月 19 日
4. 本山町・高知県立大学公開講座「夜學 2020」 講師 2020 年 9 月 15 日
5. 高知県立土佐山田高校 出前講座 講師 2020 年 11 月 4 日
6. 土佐女子中学高等学校 (高等部) 出前講座講師 2020 年 11 月 11 日

【その他】

1. 高知県栄養士会生涯教育実務研修会 スタッフ 2020 年 7 月 11 日

IV. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤 C 平成 31 年度 「食用カンナデンプンの食物アレルギー予防効果と免疫機能への影響」 研究分担者 50 千円

【学内】

1. 令和 2 年度高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト (テーマ 4) 「炎症性腸疾患の新規治療法確立を目指した基礎的研究」 研究実施責任者 464 千円

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習 I
- ・臨床栄養学実習 II
- ・臨床栄養学臨地実習 I
- ・臨床栄養学臨地実習 II
- ・臨床実践栄養学
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・土佐の食と健康 (共通教養教育)
- ・チーム形成論 (共通教養教育)
- ・専門職連携概論 (共通教養教育)
- ・地域学実習 I (共通教養教育)

II. 研究活動

【論文】

1. 廣内智子, 島田郁子, 村上尚, 津野美保, 森田陽子 (2021). 避難所における災害時要配慮者に対する巡回栄養相談の課題. 日本災害食学会誌 8 (1), 29-40.

【学会発表】

1. 廣内智子, 柿本鈴夏, 濱島佑佳, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 吉松香絵, 田部井彩乃, 十萬敬子, 福井康雄. 薬剤師との連携による巡回栄養相談の実践訓練, 2020年度日本災害食学会学術大会, オンライン発表 (2020. 8. 29)

【報告書】

1. 廣内智子 (2020) 慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための食事療法手引き【改訂版】の増刷. 2020年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書. P119.
2. 廣内智子 (2020) 糖尿病勉強会 (Web 配信). 2020年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書. P120.

III. 委員会活動

1. FD 委員
2. 災害対策プロジェクト委員
3. 入退院支援事業委員
4. 訪問看護師育成講座委員
5. 国家試験対策委員
6. 臨地実習委員
7. 包括的連携委員
8. 学年担任 (2019年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人 日本栄養士会会員
2. 社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本災害食学会会員
4. 日本臨床栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本病態栄養学会会員
7. 日本栄養・食糧学会会員
8. 日本咀嚼学会会員

9. 日本栄養改善学会会員
10. 高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドライン改定検討会にガイドライン改定検討委員
11. 高知県栄養士会 はちきん編集委員
12. 高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画推進メンバー

【講演・講習会】

1. オンライン個別相談（オープンキャンパス），2020年8月7日
2. 高知北高等学校出前授業「巨大地震に備え今すべき食糧備蓄」2020年8月28日
3. 訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の工夫」2020年9月3日
4. 第88期高知市民の大学「災害時の食の安全」2020年10月27日
5. 包括連携・健康栄養学部FD研修会「合同災害訓練の振り返り」2020年11月30日
6. 訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の工夫」2020年12月9日
7. 第2回多職種協働研修「今、どうして多職種協働が必要なのか？」2021年1月21日
8. 南国市立北陵中学校出前授業「知ってびっくり！土佐の食材にまつわる話」2021年1月26日
9. 県民大学公開講座「豊かな暮らしのために備えておきたい非常食」2021年2月3日
10. 第5回多職種協働研修（ファシリテータ）2021年2月12日
11. 糖尿病勉強会（包括的連携部会）司会・進行 2021年3月16日

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習 I (補助)
- ・臨床栄養学実習 II (補助)
- ・食と介護 (実習) (補助)
- ・基礎栄養学実験 (補助)
- ・管理栄養士総合演習 I (補助)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (補助)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (補助)
- ・臨床実践栄養学 (一部補助)
- ・栄養と健康 (共通教育教養)

II. 研究活動

【論文】

1. 隅田有公子、竹井悠一郎. 経腸栄養剤と増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる半固形化時のゲル特性比較. 日本病態栄養学会誌, 2020;23(4):293-301

【学会発表】

1. 高村泉紀、隅田有公子、新垣翼、見津田貴道、竹井悠一郎. 市販の増粘・ゲル化調整食品で調製した半固形化栄養剤の物性比較, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (2020.9.2)
2. 隅田有公子、竹井悠一郎、檜垣俊介、生川卓弘、西岡道子、村上尚、稲井玲子. 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿村をめざした栄養サポートのための一考案, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (2020.9.2)
3. 渡邊千尋、隅田有公子、檜垣俊介、生川卓弘、西岡道子、村上尚、稲井玲子. 学生スポーツ選手における栄養摂取状況と体格について, 第 67 回日本栄養改善学会学術総会, 北海道 (2020.9.2)

III. 委員会活動

1. 図書館委員
2. 土佐市地域ケア会議推進プロジェクト委員
3. 糖尿病保健指導連携体制構築事業委員
4. 臨地実習委員 (学部)
5. 包括的連携委員 (学部)
6. 生協委員 (学部)
7. 学年副担当 (2017 年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人 日本栄養士会会員
2. 公益社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 日本病態栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会会員
7. 日本未病学会会員

【講演・講習会】

1. 高知県立高知追手前高等学校出前講座、「栄養評価について知ってみよう」、講師、2020 年 11 月 14 日

【その他】

1. 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会連携事業「糖尿病勉強会」、運営委員、2021 年 3 月 16 日
2. 学生プロジェクト立志社中「それいけ！大野見エコ米～No Rice No life～」担当教員

助教 竹本 和仁 (TAKEMOTO Kazuhito)

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎（オムニバス）
 - ・地域学実習 I
 - ・生化学実験（補助）
 - ・食品学実験 I（補助）
 - ・食品学実験 II（補助）
- ・食品衛生学実験（補助）
- ・環境衛生学実習（補助）
- ・運動生理学（補助）
- ・地域学実習 II（補助）

【非常勤】

- ・RKC調理製菓専門学校

II. 研究活動

【学会発表】

1. 竹本和仁、井治賢希、川村真美、吉屋志朗、大石和成、田中守、渡邊浩幸、イタドリ葉部抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響、第74回日本栄養食糧学会、2020年5月
2. 山田晋行、井治賢希、竹本和仁、田中守、渡邊浩幸、マウス肝癌細胞培養時の培地中のアミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響、第74回日本栄養食糧学会、2020年5月
3. 井治賢希、山田晋行 竹本和仁、田中守、渡邊浩幸、高脂肪食マウスへのアシル化ステロール配糖体投与によるFGF21動態と血中リポタンパク質濃度との関係、第74回日本栄養食糧学会、2020年5月
4. 渡邊浩幸、竹本和仁、測色測定による野菜成分の非破壊迅速定量法、イノベーション・ジャパン2020～大学見本市Online、2020年8月
5. 山田晋行、井治賢希、鮫島千遥、竹本和仁、渡邊浩幸、彼末 賢、成長に伴うニラ中の各種アミノ酸の変動、第52回日本栄養食糧学会中四国支部会、2020年10月
6. 井治賢希、山田晋行、竹本和仁、渡邊浩幸、ニラに含まれる栄養成分の年間変動、第52回日本栄養食糧学会中四国支部会、2020年10月
7. 竹本和仁、井治賢希、山田晋行、渡邊浩幸、イタドリ葉部の80%エタノール抽出物がマウスの消化管免疫系に与える影響、第52回日本栄養食糧学会中四国支部会、2020年10月

III. 委員会活動

1. 情報処理部会委員
2. 管理栄養士国家試験対策委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 若手栄養学研究者の集い会員
3. 日本食品科学工学会会員
4. 社団法人日本農芸化学会会員

I. 教育活動

【学部】

- ・地域公衆栄養学実習（補助）
- ・管理栄養士総合演習 I（補助）
- ・栄養教育論実習 I（補助）
- ・健康情報論実習（補助）
- ・地域公衆栄養学臨地実習（補助）

II. 研究活動

【論文】

1. Yuki Aikawa, Yusuke Wakasugi, Misao Yoneda, Takahiro Narukawa, Kae Sugino, Takenori Yamashita, Norihiro Yamada, Makoto Ohtsuki. Effect of *Corchorus olitorius* on glucose metabolism, lipid metabolism, and bone strength in a rat model of obesity with hyperphagia. *International Journal of Analytical Bio-Science*. 2020; 8(4):1-9
2. Makoto Ohtsuki, Yusuke Wakasugi, Takahiro Narukawa, Shunsuke Uehara, Takeshi Ohkubo. Are lifestyle factors significantly associated with self-rated health among Japanese female healthcare students? *BMC Public Health*. 2021; 21:505-512

【学会発表】

1. 生川卓弘、若杉悠佑、大槻誠、堀田千津子 医療系男子学生のやせ願望と食・生活習慣との関係 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 誌上開催(2020.9)
2. 服部映里、生川卓弘、杉野香江、梅原頼子、堀田千津子 . 栄養士・管理栄養士養成課程における新入生の調理頻度と調理知識・調理技術の関係 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 誌上開催(2020.9)
3. 隅田有公子、竹井悠一郎、檜垣俊介、生川卓弘、西岡道子、村上尚、稲井玲子 食習慣・生活習慣および健康診査結果からの健康長寿村をめざした栄養サポートのための一考案 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 誌上開催(2020.9)
4. 渡邊千尋、隅田有公子、檜垣俊介、生川卓弘、竹井悠一郎、西岡道子、村上尚、稲井玲子 学生スポーツ選手における栄養摂取状況と体格について 第 67 回日本栄養改善学会学術総会 誌上開催(2020.9)

III. 委員会活動

1. 入試実施委員（学部）
2. 臨地実習委員（学部）
3. 学年副担当（2020 年度入学生）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 日本栄養食糧学会会員
4. 日本食品保蔵科学会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 日本食育学会会員
7. 日本農芸化学会会員

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎（オムニバス）
- ・給食経営管理実習Ⅰ・Ⅱ（補助）
- ・地域実践栄養学臨地実習（補助）
- ・給食経営管理臨地実習（補助）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（補助）
- ・応用栄養学実習（補助）
- ・環境衛生学実習（補助）
- ・栄養学（オムニバス）（看護学部）

【非常勤】

- ・学校法人龍馬学園 高知情報ビジネス専門学校 製菓製パン科 栄養学
- ・高知大学 教育学部 栄養学

II. 研究活動

【論文】

1. C. Tokuhira, I. Shimada, S. Numata, K. Kitamura. Case Study on Attitude and Behavior of School Lunch Officials Regarding Utilization of Local Produce -Focusing on the Difference of Occupation. *International Journal of Social Sciences Vol6 No2*, 111-20.
2. 渡邊浩幸, 田中 守, 沼田 聡, 竹井悠一郎, 横川 剛, 吉本雄大. 生姜加工物摂取による体温上昇とその生理学的効果. *日本未病学会雑誌* 26(2), 21-7.

III. 委員会活動

1. 入試実施委員
2. 健康長寿センター運営委員
3. 臨地実習委員（学部）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 日本栄養食糧学会会員
4. 日本栄養改善学会会員
5. 日本給食経営管理学会会員
6. 日本食品保蔵科学会会員
7. 日本臨床化学会会員

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費補助金 若手研究（B）：平成31 - 令和2年度「ハラル制度対応に向けた豚由来タンパク質に対する超高感度同時酵素免疫測定法の開発」

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・生体科学実験・実習
- ・土佐の食と健康 (ゲストスピーカー)
- ・地域学実習 II

【非常勤】

- ・高知学園大学 調理学実習 I (基礎)
- ・高知学園大学 調理学実習 II (応用)

II. 研究活動

【その他】

1. 三谷英子, 彼末富貴 (2020) 令和3年版ファミリー日誌「半夏だんご」. 全国農林統計協会連合会 106-107, 260
2. 彼末富貴 (2020) うまいもんレシピ「こら お好み焼き」. 玉手箱 Vol. 115. (社福) 高知県社会福祉協議会, 8

III. 委員会活動

1. 学部広報委員
2. 学部報編集委員
3. 学部就職支援委員
4. 学年副担当 (2018年入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知市春野郷土資料館運営審議会委員
2. 土佐伝統食研究会会員
3. よい食生活をすすめるネットワーク役員
4. 社団法人日本調理科学会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 社団法人日本家政学会会員
7. 公益社団法人日本栄養士会会員
8. 公益社団法人高知県栄養士会会員

【講演・講習会等】

1. 消費生活講座「食の安全と高知の食」講師 消費生活センター 2020年12月23日

【その他】

1. 山田高校グローバル探究科1年生の実習指導協力 「調理法による鹿肉の硬さの変化の違いについて」

高知県立大学健康栄養学部 学部報 第11号
令和2(2020)年度版

発行日：令和3年10月1日

編集：高知県立大学健康栄養学部 学部報編集委員

発行：高知県立大学健康栄養学部

〒781-8515 高知市池 2751 番地 1

電話 (088) 847-8700(代)